

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光 男	評価責任者 (部長)	弘 中 基 之
事務事業コード	014011	事務事業名	農業振興一般事務費	事業の分類	(経常的事務事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通して農業や農村に対する理解を深めるとともに、生産基盤の整備や経営基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進する。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(1) 農業経営基盤の強化			【農林業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	各種協議会、農業団体等への支援を行う。			25年度市民評価の満足度	
					【農林業の振興】	28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 農業振興各種協議会及び団体	意図(どういう状態にしたい): 農業振興を図る。	事業の内容 (手段)	農業振興各種協議会及び団体の活動費への助成を行う。 (山口県なし連絡協議会負担金・財団法人やまぐち農林振興公社賛助会費・周南地域野菜等振興協議会負担金・周南市農業改良普及協議会負担金・全国農村アムニティ協議会負担金・山口県農業共済組合運営費補助金・生活改善実行グループ活動促進費補助金・ジャンボタニシ防除対策費補助金)		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	○農業振興各種協議会及び団体への負担金 807,600円 ○農業振興各種協議会及び団体への補助金 778,000円						項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
								直接事業費	千円	1,720	1,881	1,811	1,809
事業目標	目標名	負担金及び補助金予算額	計算式	達成項目/目標項目	単位	%	(予算額) うち一財	千円	1,720	1,842	1,772	1,754	1,772
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	1,729	1,683		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	目標値	2,303,000.0	2,303,000.0	2,303,000.0	2,303,000.0	2,303,000.0	(決算額) うち一財	千円	1,726	1,551			
	実績値	1,574,800.0	1,629,415.0	1,585,600.0			正職員人件費	千円	3,882	4,585			
	達成度(%)	68.4%	70.8%	68.8%			人工数	人	0.53	0.62	0.53		
							支出コスト	千円	決) 5,611	決見) 6,268			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否		
	①	一般事務 (ソフト事業)	農家、農業関係機関等	農業の振興	農業振興全般	情報収集及び提供 関係機関との協働	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	否	否
							0.42	0	97千円				
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						A	改善案				
	②	山口県なし連絡協議会負担金事務 (ソフト事業)	山口県なし連絡協議会	農業の振興	山口県なし連絡協議会の活動支援	負担金の支払い	0.01	0	14千円	否	可		
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						A	改善案					

	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト	委託等の可否		
							正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
事業を構成する細事業 【26年度実績】	③	やまぐち農林振興公社賛助会費事務 (ソフト事業)	やまぐち農林振興公社	農業の振興	やまぐち農林振興公社の活動支援	賛助会費の支払い	0.01	0	224千円	否	可	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価					
							A	改善案				
	④	周南地域野菜等振興協議会負担金事務 (ソフト事業)	周南地域野菜等振興協議会	農業の振興	周南地域野菜等振興協議会の活動支援	負担金の支払い	0.05	0	40千円	否	可	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価					
							A	改善案				
	⑤	周南市農業改良普及協議会負担金事務 (ソフト事業)	周南市農業改良普及協議会	農業の振興	周南市農業改良普及協議会の活動支援	負担金の支払い 協議会の運営	0.03	0	500千円	否	可	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価					
							A	改善案				
	⑥	全国農村アムニティ協議会負担金事務 (ソフト事業)	全国農村アムニティー協議会	農業の振興	全国農村アムニティー協議会の活動支援	負担金の支払い 大会への参加	0.01	0	30千円	否	可	
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 協議会に加入することのメリットの検討					細事業評価						
						B	改善案					
⑦	山口県農業共済組合運営費補助金事務 (ソフト事業)	山口県東部農業共済組合	農業の振興	山口県農業共済組合の運営支援	補助金の支払い 総会への出席	0.01	0	292千円	否	可		
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
						A	改善案					
⑧	生活改善実行グループ活動促進費補助金事務 (ソフト事業)	市内の生活改善実行グループ	農業の振興	市内の生活改善実行グループの活動支援	補助金の支払い 活動支援	0.05	0	200千円	否	可		
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 農林事務所との現地調査では、被害面積が増加している。					細事業評価						
						A	改善案	今後も食害防止のため防除薬剤の購入に対し支援を継続する。				

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト	委託等の可否	
	⑨ ジャンボタニシ防除対策費補助金事務 (ソフト事業)	市民					農業の振興	水稻のジャンボタニシからの食害防止	補助金の支払い	正職員	臨時等
			0.03	0	286千円	否				可	
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 農林事務所との現地調査では、被害面積が増加している。					細事業評価					
	A	改善案	今後も食害防止のため防除薬剤の購入に対し支援を継続する。								

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	農業振興に係る各種協議会や団体の活動費を助成することにより、農業の振興を図ってきた。	前年度までの指摘事項	農業振興を図る上で必要な経費であり、効率的な運用により今後も継続すべきである。	指摘事項に対する改善状況	
	細事業の課題・問題点	全国農村アムニティ協議会負担金事務については、継続の是非について検討を要する。	事業全体の課題・問題点	負担金、補助金等の適正な執行に努める。		

所管課評価

評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	農業の振興を図るためには必要な事業であり、継続すべきである。	改善案	常にコストを意識し、事業を実施して行く。
----	---	---	------	--------------------------------	-----	----------------------

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	A	農業振興を図る上で必要な経費であり、効率的な運用により今後も継続すべきである。
----	---	---

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	089205
分野	08 人件費・間接費・公債費・予備費・繰出金
基本施策	92 一般事務費等
推進施策	(5) 一般事務等(経済部門)

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
特になし	

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光 男	評価責任者 (部長)	弘 中 基 之
事務事業コード	014014	事務事業名	畜産振興一般事務費	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通して農業や農村に対する理解を深めるとともに、生産基盤の整備や経営基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進する。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(1) 農業経営基盤の強化			【 農林業の振興 】	19.60%
	推進施策の展開	—			25年度市民評価の満足度	
					【 農林業の振興 】	28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 畜産団体	意図(どういう状態にしたい): 畜産振興が図られる。  市内の畜産団体を支援し、畜産経営安定対策等の事業を推進する各関係機関と連携することで、畜産業を復興したい。	事業の内容 (手段)	山口県畜産振興協会への負担金。 周南地区畜産振興協議会への負担金。 周南市内畜産団体等への補助金。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績		山口県畜産振興協会により家畜登録等を実施。					事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
【26年度】									直接事業費	千円	614	576	571	557
								(予算額) うち一財	千円	614	576	571	557	571
事業目標	目標名	牛頭数	計算式	2月1日飼養頭数	単位	頭	事業費	直接事業費	千円	594	128		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		(決算額) うち一財	千円	594	128			
	目標値	700.0	700.0	550.0	550.0	550.0		正職員人件費	千円	1,538	2,071			
	実績値	566.0	542.0	535.0				人工数	人	0.21	0.28	0.28		
	達成度(%)	80.9%	77.4%	97.2%				支出コスト	千円	決) 2,132	決見) 2,199			
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的		事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数	コスト		委託等の可否		
	①	一般事務 (ソフト事業)	畜産団体、畜産農家	畜産業の振興に係る事業を推進する		畜産業の振興に係る事業を推進する	一般的な事務		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	
									0.25	0	54千円	否	否	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input checked="" type="checkbox"/> その他						細事業評価						
								A	改善案					
②	山口県畜産振興協会負担金事務 (ソフト事業)	山口県畜産振興協会	畜産業の振興に係る事業を推進する		畜産業の振興に係る事業を推進する	負担金の支払い		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託		
								0.01	0	73千円	否	否		
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
							A	改善案						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト	委託等の可否	
	③	周南地区畜産振興協議会 負担金事務 (ソフト事業)	周南地区畜産振興協議会	畜産業の振興に係る事業 を推進する	畜産業の振興に係る事業を推進す る	各関係機関の負担金なし(26年度 に限る)	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時
							0.01	0	0	否	否
細事業 の 課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価				
	A	改善案									
④	山口県草地研究会負担金 事務 (ソフト事業)	山口県草地研究会	畜産業の振興に係る事業 を推進する	畜産業の振興に係る事業を推進す る	負担金の支払い	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
						0.01	0	1千円	否	否	
細事業 の 課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価				
	A	改善案									

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの 環境変化	平成13年のBSE発生による牛肉価格の下落、輸入飼料の高騰による生産費の圧迫、平成22年の口蹄疫の発生による防疫危機など、畜産業の存亡にかかわることが起きている。安心安全な国産牛の発展に国県市・各種団体の体制強化を図る。	前年度までの 指摘事項	効率的な事業運営については常に検討する必要がある。	指摘事項に対す る改善状況	市内出張旅費の見直し等により、予算の削減を行った。
	細事業の 課題・問題点	コスト削減を図りつつも、畜産振興に寄与できる事業展開を図る。		事業全体の 課題・問題点	コスト削減を図りつつも、畜産振興に寄与できる事業展開を図る	

所管課評価

評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	畜産振興は、改良・生産・防疫・技術・資金など国の事業を有効に活用し、各農家が継続的な努力を要するので、常にコストを意識し、支援を続ける必要がある。	改善案	コストの見直しを検討しながら、継続し支援をおこなう。
----	---	--	------	---	-----	----------------------------

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	B	引き続き効率性とコストについての検討をすべきであるが、畜産振興のためには必要な事業である。
----	---	---

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	089205
分野	08 人件費・間接費・公債費・予備費・繰出金
基本施策	92 一般事務費等
推進施策	(5) 一般事務等(経済部門)

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
特になし	

備考

備考	
----	--

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	711005	事務事業名	利子補給事業費	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通して農業や農村に対する理解を深めるとともに、生産基盤の整備や経営基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	農林業経営基盤の強化			【農林業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	農業経営意欲の高い認定農業者を支援し、農業経営体の強化を推進します。			25年度市民評価の満足度	
					【農林業の振興】	28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 将来地域農業の担い手となり得る新規就農者及び地域農業の担い手である認定農業者等	意図(どういう状態にしたい): 農業者等の各種資金の借り入れに対し利子補給を行うことにより、農業経営の安定化を図る。 (利子補給件数 H27目標:20件)	事業の内容 (手段)		農業者等の資金の整備及び経営の近代化を図るため各種資金の利子補給を行う。	

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	農業者等の9件の各種資金の借り入れに対し、利子補給を行うことにより農業経営の安定化が図れた。						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
								直接事業費	千円	873	873	667	930	667
事業目標	目標名	利子補給件数	計算式	達成項目/目標項目		単位	%	(予算額) うち一財	千円	436	438	335	465	335
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	460	398		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	目標値	35.0	36.0	20.0	20.0	20.0		(決算額) うち一財	千円	231	199			
	実績値	23.0	17.0	9.0				正職員人件費	千円	1,392	887			
	達成度(%)	65.7%	47.2%	45.0%				人工数	人	0.19	0.12	0.12		
								支出コスト	千円	決) 1,852	決見) 1,285			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数	コスト	委託等の可否					
	①	新規就農資金利子補給費補助金事務 (ソフト事業)	新規就農者	新規就農者の営農開始時の経営安定を図るため。	利子補給を行うことにより農業経営の安定化を図る。	6件の農家に対して利子補給を行うことにより農業経営の安定化が図れた。	正職員 0.06 臨時等	直接事業費 73千円	委託 否	臨時嘱託 否				
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
	細事業の課題							A	改善案	就農当初の機械施設整備に要する資金の借り入れに対し、利子補給の支援を行うことは営農の定着に重要。				
②	農業経営基盤強化資金利子補給費補助金事務 (ソフト事業)	認定農業者	規模拡大その他経営発展を図るため。	利子補給を行うことにより農業経営の安定化を図る。	3戸の農家に対して利子補給を行うことにより農業経営の安定化が図れた。	0.06	325千円	否	否					
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価								
細事業の課題							A	改善案	中規模農家や集落営農法人が行う機械施設整備等に要する資金の借入に対し、利子補給の支援を行うことは経営の多角化及び規模拡大等による経営強化に繋がることから重要。					

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
							正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③											
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
						改善案						
④												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	なし	前年度までの指摘事項	新規就農者等の経営支援のためには有効な事業である。	指摘事項に対する改善状況	なし
	細事業の課題・問題点	なし		事業全体の課題・問題点		なし

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	認定農業者等の農業経営の安定化には、不可欠な事業である。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 新規就農者等の経営支援のためには有効な事業である。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700106
分野	7産業・観光
基本施策	1農業の振興
推進施策	(6)生産基盤の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
新規就農者や法人の機械・施設導入による経費の借入れ増のため 263千円増額

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	711011	事務事業名	中山間地域等直接支払交付金事業費	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	○
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通して農業や農村に対する理解を深めるとともに、生産基盤の整備や経営基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	農業生産基盤の整備			【農林業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	中山間地域等直接支払交付金制度や農地・水・環境保全向上対策事業等を活用し、集落全体での農村環境保全への取り組みを支援します。			25年度市民評価の満足度	
		【農林業の振興】	28.50%			
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 協定に基づき5年間以上継続して行われる農業生産活動等を行う農業者等		意図(どういう状態にしたい): 中山間地域等における適正な農業生産活動を維持し、洪水や土砂崩壊の防止、定住条件の向上等を図ることができる。(対象農用地面積 H26目標:463万㎡)		事業の内容 (手段)	協定締結年度から5年間、対象地域において協定締結農家は農業生産活動及び多面的機能を増進する活動を実施し、対象農用地面積及び活動に応じて交付金を支払う。

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	市内の対象農用地4,646,525㎡に対し、64,496千円を交付した。 協定数:36協定						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)			
【26年度】								直接事業費	千円	64,834	64,813	65,197	58,401	65,197			
								(予算額) うち一財	千円	19,438	19,427	19,560	17,582	19,560			
								直接事業費	千円	64,820	65,190		対27年度増減理由	対28年度増減理由			
事業目標	目標名	対象農用地面積	計算式	達成項目/目標項目		単位	%	(決算額) うち一財	千円	19,437	19,552		協定数及び面積の減少により減額				
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		正職員人件費	千円	3,663	4,437						
	目標値	4,500,000.0	4,600,000.0	4,627,000.0	4,647,000.0	4,647,000.0		人工数	人	0.50	0.60	0.60					
	実績値	4,627,128.0	4,626,452.0	4,646,525.0				支出コスト	千円	決) 68,483	決見) 69,627						
達成度(%)	102.8%	100.6%	100.4%														
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象		事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度			人工数		コスト		委託等の可否	
	①	協定申請・締結事務 (ソフト事業)	協定に基づき5年間以上継続して行われる農業生産活動等を行う農業者等		中山間地域等において耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を確保する観点から、農業生産条件の不利を補正すること		協定締結事務を適正に行う		協定締結事務を適正に行った			正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	
												0.2		442千円	否	否	
												細事業評価					
												A	改善案				
②	現地確認事務 (ソフト事業)	協定に基づき5年間以上継続して行われる農業生産活動等を行う農業者等		中山間地域等において耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を確保する観点から、農業生産条件の不利を補正すること		協定において適正な活動が行われていることを確認する		適正に活動が行われていることを現地確認した			正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託		
											0.2		126千円	否	否		
											細事業評価						
											A	改善案					



事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト	委託等の可否		
	③	交付金交付事務 (ソフト事業)	協定に基づき5年間以上継続して行われる農業生産活動等を行う農業者等	中山間地域等において耕作放棄地の発生を防止し、多面的機能を確保する観点から、農業生産条件の不利を補正すること	交付金交付事務を適正に行う	交付金交付事務を適正に行った	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
							0.2	0.25				64,622千円	否
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
	細事業の課題						A	改善案					
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
	細事業の課題							改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	農業就業人口の減少や高齢化がさらに進行し、耕作放棄地の増加等により、農用地の持つ多面的・公益的な機能の低下が懸念される。	前年度までの指摘事項	中山間地域の農地の荒廃を防ぐのに有効であり、継続していくべきである。	指摘事項に対する改善状況	中山間地域の農地を集落全体で保全を行うのに有効な事業であることから引き続き適正な管理の上推進していく。
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点	農家高齢化に伴い多様な担い手の確保が重要	

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	中山間地域の農地の保全、生活環境保全に対し有効な事業である	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 中山間地域の農地の荒廃を防ぐのに有効であり、継続していくべきである。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700105
分野	7産業・観光
基本施策	1農業の振興
推進施策	(5)多面的機能の維持・発揮

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
平成27年度より4期対策(H27～H32)となっており、協定数及び取組面積の減少により▲6,796千円減額

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	711014	事務事業名	農地利用集積特別対策事業費	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通して農業や農村に対する理解を深めるとともに、生産基盤の整備や経営基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	農業生産基盤の整備			【農林業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	優良農地の確保を図るため、農用地利用計画を策定し、効率的かつ持続的な耕作放棄地対策を推進する。			25年度市民評価の満足度	
					【農林業の振興】	28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 周南市民(農家)	意図(どういう状態にしたい): 農地の流動化を促進し、担い手等に農地を集積することができる。(利用権設定件数 H26目標:370件)	事業の内容 (手段)	農地流動化推進員の協力を得て、担い手等に農地を集積し、農用地利用集積計画を定める。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	農地流動化推進員の協力を得て、担い手等に農地を集積し、農用地利用集積計画を定めた。						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
								直接事業費	千円	1,548	1,486	1,482	1,491	1,482
事業目標	目標名	利用権設定件数	計算式	達成項目/目標項目		単位	%	(予算額) うち一財	千円	1,548	1,486	1,482	1,491	1,482
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	1,329	1,218		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	目標値	406.0	400.0	370.0	370.0	370.0		(決算額) うち一財	千円	1,329	1,218			
	実績値	320.0	297.0	362.0				正職員人件費	千円	1,538	2,292			
	達成度(%)	78.8%	74.3%	97.8%				人工数	人	0.21	0.31	0.28		
								支出コスト	千円	決) 2,867	決見) 3,510			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	① 農用地利用集積計画事務 (経常的事務事業)		周南市民(農家)	農家などの経営規模の拡大や所得向上、農業経営の安定化を図る。	農家などの経営規模の拡大や所得向上、農業経営の安定化を図る。	担い手に農地を集積し、農用地利用集積計画を定めた。	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	否	否	
							0.31	0.25	1,218千円					
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価							
	②						A	改善案						
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価								
							改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						
	④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	平成26年度より農地中間管理機構が受け手となり利用権設定を行うことができるようになった。	前年度までの指摘事項	当事業の事務は実質農業委員会がしており、他市においても、農業委員会に委任しているところが多く、将来的には農業委員会に委任して、事業の効率化を図るべきである。	指摘事項に対する改善状況	農業委員会と引き続き連携し、事業の適正化を図る。
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	地域農業に詳しい農業委員と協力しながら農地の集積を進めて行く。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 引き続き農業委員会と連携しながら、担い手への農地集積を推進する。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700102
分野	7産業・観光
基本施策	1農業の振興
推進施策	(2)農用地等の集積・集約化

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
臨時職員賃金の改定により9千円増額

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	711017	事務事業名	農業振興地域整備促進事業費	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通して農業や農村に対する理解を深めるとともに、生産基盤の整備や経営基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	農業生産基盤の整備			【農林業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	優良農地の確保を図るため、農用地利用計画を策定し、効率的かつ持続的な耕作放棄地対策を推進する。			25年度市民評価の満足度	
					【農林業の振興】	28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 農地保有者等	意図(どういう状態にしたい): 農用地の保全及び適正な管理を図ることができる。 (農用地面積 H26目標:2,600ha)	事業の内容 (手段)		周南市農業振興地域整備計画の変更等を行う。	

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	農業振興地域編入・除外の手続き及びそれに伴う計画の変更						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
									直接事業費	千円	72	72	72	72
事業目標	目標名	農用地面積	計算式	達成項目/目標項目		単位	%	(予算額) うち一財	千円					
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	67	43		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	目標値	2,593.0	2,593.0	2,604.1	2,605.6	2,605.6		(決算額) うち一財	千円					
	実績値	2,593.0	2,604.1	2,605.6				正職員人件費	千円	3,223	1,849			
	達成度(%)	100.0%	100.4%	100.1%				人工数	人	0.44	0.25	0.38		
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数	コスト	委託等の可否					
	①	農業振興地域除外事務 (ソフト事業)	農地保有者等	農用地以外の用途に供することが必要となる場合に、農用地区域からの除外を認める。	農用地区域内の土地における農業振興施策に著しい支障を及ぼすことのないようにする。	農地所有者よりあった農業振興地域除外の申し出に対し現場立会や関係機関より意見聴取を行い除外の手続きを行った。	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							0.1		17千円	否	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
		事務の効率化					A	改善	農業委員会と協力して現地調査等を行うことで、お互いの事務量を減少					
②	計画見直事務 (ソフト事業)	農地保有者等	農業振興地域編入・除外による計画の見直し	定期的に農業振興地域編入・除外による計画の見直しを行う。	農業振興地域編入・除外の申し出に対し、計画変更を行った。	0.15		26千円	否	否				
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
						A	改善							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						
	④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	平成21年度に農業振興地域の整備に関する法律が改正された。	前年度までの指摘事項	法定事業であり、現状どおりとする。	指摘事項に対する改善状況	農業振興の観点から重要な計画のため引き続き適正な事務を行う。
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	農業振興の観点から重要な計画となっているため必要な事業となっている。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 法定事業であり、現状どおりとする。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700106
分野	7産業・観光
基本施策	1農業の振興
推進施策	(6)生産基盤の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
特になし

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	711020	事務事業名	新規就農支援事業費	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	○
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通して農業や農村に対する理解を深めるとともに、生産基盤の整備や経営基盤の強化を図るなど、潤いと活力のある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	新規就農者等の担い手の確保			【農林業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	新規就農希望者や自立できる農業後継者を育成するため、農業経営に必要な実践的研修等を行う取り組みに対し、研修農家や指導農家を支援します。			25年度市民評価の満足度	【農林業の振興】 28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 新規就農者	意図(どういう状態にしたい): 周南市が策定した農業経営基盤強化の促進に関する基本的な構想に掲げる、効率的、安定的な農業経営の目標達成を目指す担い手を育成。	事業の内容 (手段)	青年の就業意欲の喚起と就農後の営農定着を図るため、農業研修期間(最長2年間)及び経営が不安定な就農直後(最長5年間)の所得を確保する給付金を交付する。 農業後継者の育成支援(新規就農者の研修支援及び指導農家支援)		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	農業経営改善計画の作成支援および認定。 農業後継者の育成支援(新規就農者の研修支援及び指導農家支援)						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
								直接事業費	千円	14,940	18,540	21,840	34,798	21,840	
事業目標	目標名	新規就農者数	計算式	達成項目/目標項目		単位	%	(予算額)	うち一財	千円	1,470	1,020	1,170	4,740	1,170
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	対27年度増減理由 対28年度増減理由								
	目標値	10.0	10.0	14.0	18.0	20.0	直接事業費	千円	12,540	16,770	細事業の統合により19,258増額				
	実績値	8.0	10.0	16.0			(決算額)	うち一財	千円	1,020	510				
	達成度(%)	80.0%	100.0%	114.0%			正職員人件費	千円	1,172	1,627					
							人工数	人	0.16	0.22	0.25				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度			人工数	コスト	委託等の可否		
	①	新規就農相談事務 (ソフト事業)	新規就農者	新規就農者の確保、育成を図る。		新規就農者の確保・育成		新規就農相談 19人 計42回 就農相談を行った。			正職員 0.16	臨時等 0	委託 否	臨時嘱託 否	
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他												
			A		改善案										
	②	給付金給付事務 (ソフト事業)	新規就農者	新規就農者の研修期間及び経営開始直後の就農者の所得を確保する。		新規就農者の研修期間及び経営開始直後の就農者に給付金を支給する。		準備型:研修生1名(指導農家:1名) 経営開始型:12名(夫婦3組含)に 対し給付金の支給を行った。			正職員 0.06	臨時等 0	委託 否	臨時嘱託 否	
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他												
		A		改善案											

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	国の給付金制度の創設のため事業費は増加したが、一般財源は減額した。	前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点	

所管課評価					
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	農業後継者の育成に必要な事業である。	改善案

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 国の事業と一体化しており、担い手の育成には、重要な事業であり、計画どおり進めるべきである。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700101
分野	7産業・観光
基本施策	1農業の振興
推進施策	(1)新規就農者等の担い手の確保

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
細事業未見直しにより、事業を統合したため 19,258千円増額

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者(課長)	中村 光男	評価責任者(部長)	弘中 基之
事務事業コード	711027	事務事業名	集落営農等支援事業費	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	○
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通して農業や農村に対する理解を深めるとともに、生産基盤の整備や経営基盤の強化を図るなど、潤いと活力のある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	農業経営基盤の整備			【農林業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	地域農業の担い手となる集落営農法人、JA等が行う、機械施設整備を支援するとともに、集落営農法人の設立に対して支援する。 特定農業法人が新規就業者を雇用する場合に、住宅改修費または、家賃を支援する。 農地中間管理機構へ農地を貸し付けた地域及び個人			25年度市民評価の満足度	
事業の目的(対象、意図)	対象(誰を・何を): 集落営農法人 JA等 特定農業法人 農地中間管理機構へ農地を貸し付けた地域及び個人	意図(どういう状態にしたい): 地域の中心となる経営体の経営力の強化のため、機械、施設の整備や農地の集積を図ることで、経営力の強化を図り、農産物の産地化が促進される。 (新規法人設立 H26目標:2法人)	事業の内容(手段)	地域農業の担い手となる集落営農法人、JA等が行う施設等の整備を支援するとともに、集落営農法人の設立に対して支援をする。 地域の中心となる経営体への農地集積に協力する者に対して、農地集積協力金を交付する。	【農林業の振興】	28.50%

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	大豆・小麦用機械整備:(農)せいのお園芸用機械施設:ふくぶくファーム(株) 法人設立支援:(農)清流ファーム石光・(農)東千田郷 家賃補助:(農)農産鹿野・(農)ファームつるの里 経営転換協力金:4名						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	【26年度】	直接事業費	千円	17,706	3,595	11,456		47,026	10,100					
事業目標	目標名	法人の数	計算式	達成項目/目標項目	単位	%	(予算額)	うち一財	千円	1,751	433	1,182	12,473	5,100
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	23,457	18,710	対27年度増減理由		対28年度増減理由	
	目標値	15.0	16.0	22.0	24.0	26.0	(決算額)	うち一財	千円	7,923	8,112	機械施設整備及び農地集積協力金の対象が増えるため		35,570千円増額
	実績値	16.0	20.0	22.0			正職員人件費	千円	7,984	8,135	1.11			
	達成度(%)	107.0%	125.0%	100.0%			人工数	人	1.09	1.10	1.11			
						支出コスト	千円	決) 31,441	決見) 26,845					
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	事業の分類						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
	①	集落営農等育成支援事業(ソフト事業)	地域農業者	集落営農法人等の地域農業の担い手の育成を図る。	新規農業法人の設立 特定農業法人化	新規設立法人 2法人 特定農業法人化 3法人	0.49		0	否	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	②	集落営農等生産拡大事業費補助金事務(施設等整備事業)	特定農業法人等	地域の農地の保全に法的に責任を持つ特定農業法人に対する機械施設整備に対する支援	法人の新規作物導入等を誘導し、経営の強化を図る。	H24 4.0ha H25 5.7ha H26 19.5ha 麦の作付 4.0ha 大豆作付 30.8ha ホウレン草 3.8ha	36.3ha 29.0ha 3.6ha	0.25	15,402千円	否	否			
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
						A	改善案							



事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
③	集落営農法人設立支援事業費補助金事務 (ソフト事業)		集落営農法人	設立直後の経営が不安定な時期の体制作りを支援する。	設立直後の経営が不安定な時期の体制作りを支援する。	2法人		0.2		1,136千円	否	否		
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			細事業評価								
				A		改善案								
④	農地集積協力金交付事務 (ソフト事業)		経営転換(リタイア)農業者	地域の中心体への農地集積や、分散化した農地の連担化を進める。	中心となる経営体に農地集積を進める。	4名		0.15		1,800千円	否	否		
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			細事業評価								
				A		改善案								
⑤	新規就農者住宅支援事業費補助金事務 (ソフト事業)		特定農業法人	農産物の産地化及び特定農業法人の経営安定化を図る。	農産物の産地化及び特定農業法人の経営安定化を図る。	2法人		0.01		372千円	否	否		
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			細事業評価								
				A		改善案								

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	自給率向上のため国による経営所得安定対策(旧農業者戸別所得補償制度)が始まり、水稲以外の農産物への栽培が増加してきた。	前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況	
	細事業の課題・問題点	集落営農法人の育成はもとより、今後は、その法人への農地の集積にも力を入れる必要がある。	事業全体の課題・問題点	地域の中心となる経営体の育成及びその経営体への農地の集積を円滑に進めるためにも、集落営農法人等の育成は急務である。		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	法人への農地の集積・機械化を進め、大規模農業による経営の安定化を図るうえで必要な事業である。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A
	集落営農法人の育成にとって必要な事業であり、継続していくことが必要である。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700101
分野	7産業・観光
基本施策	1農業の振興
推進施策	(1)新規就農者等の担い手の確保

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
⑤新規就農者住宅支援事業費補助金を新規就農者支援事業へ変更

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	711029	事務事業名	環境保全型農業直接支払交付金事業費	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	○
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通して農業や農村に対する理解を深めるとともに、生産基盤の整備や経営基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	農業生産基盤の整備			【農林業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	農業生産全体の在り方を環境保全を重視したものに転換していくとともに、農業分野においても地球温暖化防止や生物多様性保全に積極的に貢献していくため、より環境保全に効果の高い営農活動の普及推進を図る。			25年度市民評価の満足度	
		【農林業の振興】	28.50%			
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 地球温暖化防止、生物多様性保全等に効果の高い営農活動に取り組む農業者	意図(どういう状態にしたい): 環境保全に効果の高い営農活動の普及推進が図られる。(対象農地面積 H26目標:500a)	事業の内容 (手段)	地球温暖化防止、生物多様性保全等に効果の高い営農活動に取り組む農業者に対し、交付金を交付する。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	対象農地面積:187a 単価:8,000円/10a 交付金:149千円(国1/2、県1/4、市1/4) ※国は、農業者へ直接支払					事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
							直接事業費	千円	221	221	341	1,181	341	
事業目標	目標名	対象農地面積	計算式	達成項目/目標項目		単位	%	(予算額) うち一財	千円	101	101	81	1,124	81
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	103	96	対27年度増減理由 対28年度増減理由		
	目標値	400.0	500.0	500.0	400.0	400.0		(決算額) うち一財	千円	42	39			
	実績値	141.0	203.6	187.0				正職員人件費	千円	366	813			
	達成度(%)	35.3%	40.7%	37.4%				人工数	人	0.05	0.11	0.11		
								支出コスト	千円	決) 469	決見) 909			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数	コスト	委託等の可否					
	①	交付金交付事務 (ソフト事業)	地球温暖化防止、生物多様性保全等に効果の高い営農活動に取り組む農業者	地球温暖化防止、生物多様性保全等に効果の高い営農活動に取り組む農業者に対し、交付金を交付	適正な交付事務を行う	適正な交付事務を行った	正職員 0.05 臨時等	直接事業費 75千円	委託 否	臨時嘱託 否				
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
							A	改善案						
	②	現地確認事務 (ソフト事業)	地球温暖化防止、生物多様性保全等に効果の高い営農活動に取り組む農業者	地球温暖化防止、生物多様性保全等に効果の高い営農活動に取り組む農業者に対し、交付金を交付	交付申請者が適正な活動をしているか確認を行う	適正に活動が行われていることを確認した	0.06	21千円	否	否				
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
						A	改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
細事業の課題							改善案						
④													
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	農地・水・環境保全向上対策の事業再編により平成23年度から環境保全型農業直接支援対策事業として開始	前年度までの指摘事項	環境に配慮した農業の視点から、有効な事業である。	指摘事項に対する改善状況	地球温暖化防止や生物多様性保全に有効な事業であることから引き続き適正な管理の上推進していく。
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点		

所管課評価

評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い営農活動に取り組む農業者に、取り組みに伴う追加コストを支援することにより、農業分野の有する環境保全機能を一層発揮できることから有効な事業である。	改善案	
----	---	--	------	--	-----	--

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	A	環境に配慮した農業の視点から、有効な事業である。
----	---	--------------------------

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	700105
分野	7産業・観光
基本施策	1農業の振興
推進施策	(5)多面的機能の維持・発揮

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
平成27年度より取組面積が増加しているため840千円増額

備考

備考
----

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光 男	評価責任者 (部長)	弘 中 基 之
事務事業コード	713023	事務事業名	畜産業事業費	事業の分類	(ソフト事業)
				補助・単独の別	単独
				会計名	01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通して農業や農村に対する理解を深めるとともに、生産基盤の整備や経営基盤の強化を図るなど、潤いと活力のある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(1) 農業経営基盤の強化			【 農林業の振興 】	19.60%
	推進施策の展開	—			25年度市民評価の満足度	
		【 農林業の振興 】			28.50%	
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 畜産農家	意図(どういう状態にしたい): 畜産業の振興が図られる。	事業の内容 (手段)	市有牛の運搬、登録 家畜改良増殖事業		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	人工授精技術料 50頭 異常産ワクチン代補助 215頭 精液代補助 109頭						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
									直接事業費	千円	815	782	754	752
							(予算額) うち一財	千円	815	782	754	752	754	
事業目標	目標名	出荷頭数	計算式	年間出荷頭数	単位	頭	直接事業費	千円	582	547		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	582	547				
	目標値	50.0	90.0	90.0	90.0	90.0	正職員人件費	千円	1,245	2,440				
	実績値	107.0	110.0	108.0			人工数	人	0.17	0.33	0.33			
	達成度(%)	214.0%	122.0%	120.0%			支出コスト	千円	決) 1,827	決見) 2,987				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	市有牛運搬事務 (ソフト事業)	畜産農家	市有牛貸付制度による、優良繁殖牛の育成のため、貸付先畜産農家への運搬にかかる経費	優良繁殖牛の育成のため、貸付先畜産農家への運搬を行う。	導入市有牛1頭を貸付先へ運搬	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							0.05	0	6千円	否	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
							A	改善案						
②	市有牛登録事務 (経常的事務事業)	畜産農家	市有牛を繁殖牛として登録する。	市有繁殖牛導入事業により導入した繁殖素牛を繁殖牛として登録する。	母牛登録2件									
							0.05	0	14千円	否	否			
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
						A	改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
							正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③	家畜改良増殖事業費補助金事務		畜産農家	家畜の改良増殖による優良家畜の生産を促進するとともに家畜人工授精技術の改善による家畜農家の経営安定にかかわる経費を補助する。	繁殖検診及び人工授精士の情報を基に適正な補助を行い家畜農家の経営安定を図る。	人工授精技術料 50頭 異常産ワクチン代補助 215頭 精液代補助 109頭	0.02	0	527千円	否	否
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
						A	改善案					
④	畜産振興協会事務		畜産振興協会	畜産業の振興に係る事業を推進する	畜産業の振興に係る事業を推進する	なし	0.21	0	0	否	否	
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
						A	改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	戦前には都濃肥牛の生産地と言われ、牛の肥育地域であったが、繁殖農家への転換に加え、農家数が減少している。少数頭飼育には高齢者が多いが、多頭数飼育には担い手も見込めることから、周南ブランドの確立を図りたい。	前年度までの指摘事項	畜産振興のために有効な事業であり継続して実施していく必要がある。	指摘事項に対する改善状況	
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点	TPP協定の調印により畜産業が一番影響受けると考えられる。	

所管課評価

評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	飼料価格の高騰等、畜産業は益々厳しい時代に入ると予想される中、優良な肉牛の生産によるブランド化は重要であることから必要な事業である。	改善案	
----	---	--	------	--	-----	--

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	A	畜産振興のために有効な事業であり継続して実施していく必要がある。
----	---	----------------------------------

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	700106
分野	7産業・観光
基本施策	1農業の振興
推進施策	(6)生産基盤の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
家畜改良増殖事業費補助金について実績ベースで補助対象頭数の見直しを行った。	

備考

備考	
----	--

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光 男	評価責任者 (部長)	弘 中 基 之
事務事業コード	713026	事務事業名	市有繁殖牛導入事業費	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	○
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通して農業や農村に対する理解を深めるとともに、生産基盤の整備や経営基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(1) 農業経営基盤の強化			【 農林業の振興 】	19.60%
	推進施策の展開	優良繁殖牛を購入し、畜産農家に貸し、優良子牛の育成による周南ブランド牛の確立とあわせ、市が行う耕作放棄地対策のための「山口型放牧」に協力してもらおう。			25年度市民評価の満足度	
		【 農林業の振興 】			28.50%	
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 畜産農家	意図(どういう状態にしたい): 農家の経営安定と山口型放牧による耕作放棄地対策が推進されるとともに、周南ブランド牛の確立が図られる。 (市有繁殖牛導入頭数 H26年目標:2頭)	事業の内容 (手 段)	優良繁殖牛を購入し、畜産農家に貸し出し、優良子牛の育成によるブランド牛の確立と山口型放牧による耕作放棄地対策を行う。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	2頭導入 山口型放牧による耕作放棄地再生面積 (H21年度:0.9ha、H22年度:3.8ha、H23年度:1.3ha、H24年度:0.7ha、H25年度:0.9ha、H26年度:0.7ha)						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
									直接事業費	千円	1,357	1,325	1,525	0
							(予算額) うち一財	千円	1,357	1,325	1,525	0	0	
事業目標	目標名	市有繁殖牛の頭数	計算式	頭数	単位	%	直接事業費	千円	1,190	1,336		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	181	1,336		平成27年度で事業終了のため皆減		
	目標値	8.0	10.0	8.0	10.0	10.0	正職員人件費	千円	1,026	961				
	実績値	7.0	6.0	8.0			人工数	人	0.14	0.13	0.13			
	達成度(%)	87.5%	60.0%	100.0%			支出コスト	千円	決) 2,216	決見) 2,297				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	購入事務 (ソフト事業)	畜産農家	優良繁殖素牛を購入し、畜産農家に貸出し、周南ブランドの確立を図る。	年間2頭の優良繁殖素牛を購入し、畜産農家に貸し出し、優良仔牛の育成による周南ブランド牛の確立を図る。	H23年度 2頭導入 H24年度 2頭導入 H25年度 2頭導入 H26年度 2頭導入	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							0.07	0	1,336千円	否	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 子牛市場価格の高騰によるコストの増加					A	改善案						
	②	契約事務 (ソフト事業)	畜産農家	優良繁殖素牛を購入し、畜産農家に貸出し、周南ブランドの確立を図る。	年間2頭の優良繁殖素牛を購入し、畜産農家に貸し出し、優良仔牛の育成による周南ブランド牛の確立を図る。	H23年度 2頭導入 H24年度 2頭導入 H25年度 2頭導入 H26年度 2頭導入	0.06	0	0	否	否			
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					A	改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	口蹄疫の発生により宮崎県からの子牛の供給量が減少しているのと、経済が上向きかけていることで肉の価格が上昇していることから子牛市場での出荷量不足とそれに伴う子牛価格の高騰が続いている。	前年度までの指摘事項	「周南牛」ブランド再生のために必要な事業である。	指摘事項に対する改善状況	「周南牛」のブランド化に向けて優良繁殖牛の導入を行う。
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点	優良雌子牛の価格が高騰している	

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	優良な繁殖用雌牛を貸し出すことで、肉牛のブランド化を図り、また、耕作放棄地対策として、「山口型放牧」の推進が図られることから重要な事業である。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 「周南牛」ブランドの確立及び「山口型放牧」の推進のために必要な事業である。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700402
分野	7産業・観光
基本施策	4地域ブランドの推進
推進施策	(2)地域産品のブランド化

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
事業終了のため皆減

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光 男	評価責任者 (部長)	弘 中 基 之
事務事業コード	713029	事務事業名	あぐりハウス管理事業費	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通して農業や農村に対する理解を深めるとともに、生産基盤の整備や経営基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(3) 地産地消の推進			【 農林業の振興 】	19.60%
	推進施策の展開	特産品であるわさびの苗を生産し、わさび生産農家を支援する。			25年度市民評価の満足度	
					【 農林業の振興 】	28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): わさび生産農家	意図(どういう状態にしたい): わさび生産の普及を図ることにより、特産品としての知名度、地産地消の推進が図られる。 (売上額 H26目標:202万円)	事業の内容 (手段)	あぐりハウスの管理経費。 わさび苗の生産販売。 バイオ技術によるわさび苗の育苗		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	わさび苗の生産、販売						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
									直接事業費	千円	4,769	4,810	5,755	5,222
							(予算額) うち一財	千円	2,739	2,780	3,725	3,192	3,192	
事業目標	目標名	売上額	計算式	達成項目/目標項目		単位	%	直接事業費	千円	4,726	4,724		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		(決算額) うち一財	千円	3,944	3,846			
	目標値	2,000,000.0	2,000,000.0	2,000,000.0	2,000,000.0	2,000,000.0		正職員人件費	千円	220	518			
	実績値	875,000.0	1,097,100.0	370,600.0				人工数	人	0.03	0.07	0.05		
	達成度(%)	43.8%	54.9%	18.5%				支出コスト	千円	決) 4,946	決見) 5,242			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
	①	管理事務 (ソフト事業)	行政内部管理	あぐりハウスの運営を適正かつ効率的に行うための基盤とする	適正かつ効率的に実施する	(鹿野総合支所へ予算再配当) わさび苗の生産・販売		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託		
								0.07		4,724千円	可	可		
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 わさび農家の高齢化による減少					B	改善案	栽培農家の育成					
	②													
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						改善案	細事業評価						



事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題											改善案	
④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題											改善案	

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	わさび振興を主に品種改良を行うなど一定の実績はあるが、生産販売が減少するなど年々厳しい状況となっている。	前年度までの指摘事項	わさび生産の振興のためには、販売量の増加が必要である。	指摘事項に対する改善状況	わさび栽培農家を増加させることが重要であることから営農の省力化など県等と研究していく。
	細事業の課題・問題点	鹿野地区内のわさびの生産が低下している。		事業全体の課題・問題点		

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	鹿野地区内のわさび生産の低下により、販売量が減少している。	改善案	わさび栽培農家を増加させることが重要であることから営農の省力化など県等と研究していく。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 鹿野地区内のわさび生産振興が必要である。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700104
分野	7産業・観光
基本施策	1農業の振興
推進施策	(4)地産地消の推進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
あぐりハウスのバイオ苗を活用しわさび苗の超促成栽培実験を行う

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	713040	事務事業名	経営所得安定対策直接支払推進事業費	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通して農業や農村に対する理解を深めるとともに、生産基盤の整備や経営基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(6) 生産基盤の整備			【農林業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	平成22年3月に閣議決定された「食料・農業・農村基本計画」に基づき、自給率向上を目指し、水田・畑の有効活用を推進する。			25年度市民評価の満足度	
		【農林業の振興】	28.50%			
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 周南市内に住所を有する農業者等	意図(どういう状態にしたい): 米以外の作物の生産を増大させ、食料自給率の向上を図る。 (水稲作付配分面積 H26目標:1,298ha)	事業の内容 (手段)	自給率の向上を図るため、水田を有効活用して、麦・大豆・米粉用米・飼料作物等の戦略作物の生産を行う販売農家に対して、主食用米並みの所得を確保し得る水準を直接支払により交付する。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	○米の需給調整を実施した。 ○経営所得安定対策を推進した。						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
									直接事業費	千円	7,772	7,933	8,938	7,175
事業目標	目標名	水稲作付配分面積	計算式	達成項目/目標項目		単位	%	(予算額)	うち一財	千円	2	2	2	2
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	7,505	7,122			
	目標値	1,365.5	1,366.0	1,298.0	1,298.0	1,298.0		(決算額)	うち一財	千円	3	20		
	実績値	1,382.5	1,370.0	1,298.0				正職員人件費	千円	4,175	4,437			
	達成度(%)	101.6%	100.3%	100.0%				人工数	人	0.57	0.60	0.58		
								支出コスト	千円	決) 11,680	決見) 11,559			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託		
	①	申請受付事務 (ソフト事業)	周南市内に住所を有する農業者等	申請手続きを支援する。	申請内容に漏れ・誤りがないようにする。	申請の受付と、申請手続きの支援を行った。		0.03	0	2,374千円	否	否		
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
						A	改善案							
②	現地確認事務 (ソフト事業)	周南市内に住所を有する農業者等	対象作物の作付がされているか確認する。	対象作物の作付状況を正確に把握する。	事業が適正に行われているか、現地の確認を行った。		0.06	0	2,375千円	否	否			
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
					A	改善案								

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
	③	要件確認事務 (ソフト事業)	周南市内に住所を有する 農業者等	対象作物ごとの交付要件 を確認する。	対象作物ごとの交付要件を正確に 確認する。	事業が適正に行われているか、要件の 確認を行った。	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
							0.51	0.25				2,373千円	否
細事業 の 課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
						A	改善案						
④													
細事業 の 課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの 環境変化	政権が変わり、民主党の看板政策である、農業者戸別所得補償制度は平成25年度に経営所得安定対策に変わった。平成26年度からはさらに大幅な制度改正がなされた。	前年度までの 指摘事項	農業経営の安定化を図るうえで必要な事業である。	指摘事項に対する 改善状況	なし
	細事業の 課題・問題点	受付・現地確認・要件確認事務をこれまで以上に周南地域農業再生協議会と連携しながら行っていく必要がある。	事業全体の 課題・問題点	米価の下落が続く中、より付加価値の高い酒米や園芸作物等の生産振興を図り経営の安定化を図る必要がある。		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	水稻から、麦、大豆といった主穀及び野菜の自給率の向上及び農業経営の多角化を図るうえで、重要な事業である。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 農業経営の安定化を図るうえで必要な事業である。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700103
分野	7産業・観光
基本施策	1農業の振興
推進施策	(3)多品目生産への誘導

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
特になし	

備考	

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光 男	評価責任者 (部長)	弘 中 基 之
事務事業コード	714008	事務事業名	馬神集会所管理事業費	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通して農業や農村に対する理解を深めるとともに、生産基盤の整備や経営基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(5) 快適で潤いのある農村づくり			【 農林業の振興 】	19.60%
	推進施策の展開				25年度市民評価の満足度	
					【 農林業の振興 】	28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 周南市民	意図(どういう状態にしたい): 地元住民の交流に寄与する。 (利用者数 H26目標:500人)	事業の内容 (手段)	馬神集会所の管理運営。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	馬神集会所の管理運営をした。						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
								直接事業費	千円	320	1,136	317	309	317
事業目標	目標名	利用者数	計算式	達成項目/目標項目		単位	%	(予算額) うち一財	千円	281	1,097	287	309	287
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	282	661		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	目標値	500.0	500.0	500.0	500.0	500.0		(決算額) うち一財	千円	256	658			
	実績値	892.0	834.0	422.0				正職員人件費	千円	73	444			
	達成度(%)	178.4%	166.8%	84.4%				人工数	人	0.01	0.06	0.05		
								支出コスト	千円	決) 355	決見) 1,105			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数	コスト	委託等の可否					
	① 管理事務 (施設等管理運営事業)		周南市民	施設の適正な管理を図る。	施設の適正な管理を図る。	馬神集会所を管理した。	正職員 0.06 臨時等 0	直接事業費 661千円	委託 可	臨時嘱託 否				
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input checked="" type="checkbox"/> その他 ・経年による劣化部分については、補修の必要性が出てくるかもしれない。				A	改善案	施設の管理や清掃は業務委託として近隣住民にお願いしているが、管理人の高齢化等の問題により今後は難しくなるかもしれない。					
	②													
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					改善案	細事業評価						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						
④														
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	前年度までの指摘事項	指摘事項に対する改善状況
	地区住民の少子高齢化及び人口の流出が予想される。		施設の維持管理方法等、検討の余地がある。
	細事業の課題・問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>経年による劣化部分については、補修の必要性が出てくるかもしれない。</li> <li>施設の管理や清掃は業務委託として近隣住民にお願いしているが、管理人の高齢化等の問題により今後は難しくなるかもしれない。</li> </ul>	事業全体の課題・問題点 今後、地元住民に委託できない場合は、委託先を広く募集する等、なんらかの対策が必要である。

所管課評価				
評価	C	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	地元に管理を委託しているが、高齢化等で難しくなっている。 将来的には地元へ譲渡したい。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	C 地域住民の集会の場として利用されている施設であることから、将来的には地域譲渡することが望ましい。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	900204
分野	9行政経営
基本施策	2将来を見据えた行政経営
推進施策	(4)その他

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
特になし

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光 男	評価責任者 (部長)	弘 中 基 之
事務事業コード	714012	事務事業名	金峰柚の里交流館管理運営事業費	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通して農業や農村に対する理解を深めるとともに、生産基盤の整備や経営基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(5) 快適で潤いのある農村づくり			【 農林業の振興 】	19.60%
	推進施策の展開	農業者や地域住民などが、地域ぐるみで行う農地や農業用施設等の維持活動や景観の保全に取り組む活動を支援します。			25年度市民評価の満足度	
		【 農林業の振興 】	28.50%			
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 周南市民	意図(どういう状態にしたい): 地域住民の福祉の向上及び都市住民との交流が図られる。	事業の内容 (手段)	周南市金峰柚の里交流館の管理運営。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	指定管理により周南市金峰柚の里交流館を管理運営した。						項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
								直接事業費	千円	304	313	313	313
事業目標	目標名	使用料収入	計算式	使用料収入	単位	円	(予算額) うち一財	千円	304	313	313	313	313
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	304	313		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	目標値	30,000.0	30,000.0	30,000.0	30,000.0	30,000.0	(決算額) うち一財	千円	304	313			
	実績値	17,530.0	11,270.0	19,080.0			正職員人件費	千円	73	222			
	達成度(%)	58.4%	37.5%	63.6%			人工数	人	0.01	0.03	0.01		
							支出コスト	千円	決) 377	決見) 535			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否		
	①		管理運営事務	周南市民	施設の円滑な管理運営を図る。	施設の円滑な管理運営を図る。	金峰柚の里交流館の管理運営をした。	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	
								0.03	0	313千円	可	否	
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input checked="" type="checkbox"/> その他 近年利用者が少ない状況が続いている。				細事業評価						
②						B	改善案	地区内外の利用者を増やすようにPRをする。					
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価							
							改善案						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	平成18年度から、地元の金峰地域づくり協議会により指定管理されている。	前年度までの指摘事項	今後の施設のあり方について、検討が必要である。	指摘事項に対する改善状況	よりコストを抑えた維持管理をおこなえるよう検討したい。
	細事業の課題・問題点	近年利用者が少ない状況が続いている。		事業全体の課題・問題点	近年利用者が少ない状況が続いており、地区内外からの利用者を増やすように対策が必要である。	

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	地元による利用率の向上は見込めない。設置場所を考えると地区外からの利用率の向上も困難である。	改善案	PR等により、地区内外の利用率を向上させる努力をする。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 利用者数は少ないが、近辺に類似施設がないため、必要な施設である。管理方法とコストについて検討が必要である。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	900204
分野	9行政経営
基本施策	2将来を見据えた行政経営
推進施策	(4)その他

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
特になし	

備考	

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光 男	評価責任者 (部長)	弘 中 基 之
事務事業コード	714020	事務事業名	大潮田舎の店管理事業費	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通して農業や農村に対する理解を深めるとともに、生産基盤の整備や経営基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(5) 快適で潤いのある農村づくり			【 農林業の振興 】	19.60%
	推進施策の展開	農業者や地域住民などが、地域ぐるみで行う農地や農業用施設等の維持活動や景観の保全に取り組む活動を支援します。			25年度市民評価の満足度	
		【 農林業の振興 】	28.50%			
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 周南市民	意図(どういう状態にしたい): 生きがい活動の拡充や就業機会の創出など、地域の活性化が図られる。	事業の内容 (手段)	大潮田舎の店の管理運営。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	指定管理により周南市大潮田舎の店を管理運営した。						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
								直接事業費	千円	1,023	1,012	1,012	1,013	1,012
事業目標	目標名	利用者数	計算式	達成項目/目標項目		単位	人	(予算額) うち一財	千円	953	992	992	992	992
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	1,017	1,012		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	500.0	500.0	500.0	500.0	500.0	(決算額) うち一財	千円	947	992				
	実績値	892.0	478.0	215.0			正職員人件費	千円	220	296				
	達成度(%)	178.4%	95.6%	43.0%			人工数	人	0.03	0.04	0.01			
							支出コスト	千円	決) 1,237	決見) 1,308				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
	①	管理事務	周南市民	施設の適正な管理を図る。	施設の適正な管理を図る。	大潮田舎の店の管理をした。		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託		
						0.04	0	1,012千円	可	否				
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 利用者数が少ない。						細事業評価						
							A	改善案						
②														
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
							改善案							



事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	地域住民により運営される施設として運営体制も充実しており、地産地消の取り組みと都市住民との交流体験なども盛んに行われ、地域の活性化の一助を担っている。	前年度までの指摘事項	道の駅への集荷等による生産量の増加等、地域の活性化に繋げる必要がある。	指摘事項に対する改善状況	道の駅への集荷により販路が広がった。地域の活性化のため、売上げのアップを図りたい。
	細事業の課題・問題点	一部施設に経年劣化した箇所があり、修繕が必要となってくる。		事業全体の課題・問題点	経年劣化した箇所はその都度修繕する必要がある。	

所管課評価

評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	高齢化が進み、加工所等の生産量が増加しない。	改善案	道の駅への集荷を強化することで、若者の就業と生産量増加に繋げる。
----	---	--	------	------------------------	-----	----------------------------------

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	B	経年劣化した箇所については、適切な修繕をおこなう必要がある。また、道の駅等を活用した積極的なPRなどにより、売上げの増加を図りたい。
----	---	--

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	700401
分野	7産業・観光
基本施策	4地域ブランドの推進
推進施策	(1)地域ブランドの活用

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
特になし	

備考	

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光 男	評価責任者 (部長)	弘 中 基 之
事務事業コード	714022	事務事業名	鹿野山村広場等管理運営事業費	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別
		単独	会計名	01一般会計	

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通して農業や農村に対する理解を深めるとともに、生産基盤の整備や都市基盤の強化を図るなど、潤いと活力のある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(5) 快適で潤いのある農村づくり			【 農林業の振興 】	19.60%
	推進施策の展開	農業者や地域住民などが、地域ぐるみで行う農地や農業用施設等の維持活動や景観の保全に取り組む活動を支援します。			25年度市民評価の満足度	
		【 農林業の振興 】	28.50%			
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 周南市民	意図(どういう状態にしたい): 地域住民の健康増進及びコミュニティの推進が図られる。	事業の内容 (手段)	鹿野山村広場等の管理運営。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	指定管理により周南市鹿野山村広場及び周南市鹿野ふれあいひろばを管理運営した。						項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
								直接事業費	千円	1,392	1,432	2,009	1,217
事業目標	目標名	利用者数	計算式	利用者数	単位	人	(予算額) うち一財	千円	1,267	1,276	1,809	1,017	1,222
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	1,392	1,432		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	目標値	13,000.0	13,000.0	13,000.0	13,000.0	13,000.0	(決算額) うち一財	千円	1,182	1,220		H27年度バックネット修繕を行うため	
	実績値	11,525.0	18,002.0	17,356.0			正職員人件費	千円	147	222			
	達成度(%)	88.7%	138.5%	133.5%			人工数	人	0.02	0.03	0.01		
							支出コスト	千円	決) 1,539	決見) 1,654			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否		
	①		管理運営事務	周南市民	施設の円滑な管理運営を図る。	施設の円滑な管理運営を図る。	鹿野山村広場等の管理運営をした。	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	
								0.03	0	1,432千円	可	否	
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 スポーツ施設であることと、隣接する体育館を文化スポーツ課が所管していることから文化スポーツ課で管理をすることで、コストの削減が見込まれる。				B	改善案	スポーツ施設のため、文化スポーツ課に移管する。				
	②												
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					改善案	細事業評価					

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			細事業評価							
							改善案						
	④												
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			細事業評価							
							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	地域住民の健康増進及びコミュニティを図ることを目的に親しみやすいスポーツ環境を整えるべく設置された体育施設である。	前年度までの指摘事項	当施設は、類似施設を管理している文化スポーツ課の管理とすることが望ましい。	指摘事項に対する改善状況	次回の指定管理契約の際に、文化スポーツ課への所管換を視野に、協議中である。
	細事業の課題・問題点	隣接する体育館は文化スポーツ課が所管する施設である。		事業全体の課題・問題点		当施設は体育施設の類似施設であり、これまでも体育協会が指定管理者となっているため、他の体育施設と併せて指定管理が行えるよう関係機関と調整することにより、事務の合理化等図ってきたい。

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	スポーツ施設であることと、隣接する体育館を文化スポーツ課が所管していることから文化スポーツ課で管理をすることで、コストの削減が見込まれる。	改善案	スポーツ施設なので、文化スポーツ課に移管する。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 施設の管理について、文化スポーツ課との協議を進められたい。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	900204
分野	9行政経営
基本施策	2将来を見据えた行政経営
推進施策	(4)その他

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
平成28年度以降の指定管理について、文化スポーツ課と協議し、他の体育施設併せるよう業務を改善し、指定管理料の見直しを行った。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	714035	事務事業名	市民農園管理事業費	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通して農業や農村に対する理解を深めるとともに、生産基盤の整備や経営基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	快適で潤いのある農村づくり			【農業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	農業者や地域住民などが、地域ぐるみで行う農地や農業用施設等の維持活動や景観の保全に取り組む活動を支援します。			25年度市民評価の満足度	
					【農業の振興】	28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 一般市民、農園所有者	意図(どういう状態にしたい): 市民の農業への理解が推進されるとともに、農地の保全が図られる。	事業の内容 (手段)	市民農園の管理運営。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	新南陽地区1農園(高瀬)、熊毛地区5農園(地方、西馬場、東川崎、上河内、東善寺、勝間上)で貸付区画数 90/110						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
								直接事業費	千円	274	274	166	592	166
事業目標	目標名	貸付区画数	計算式	達成項目/目標項目	単位	%	(予算額)	うち一財	千円			460		
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	232	175		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	215.0	174.0	110.0	110.0	110.0	(決算額)	うち一財	千円					
	実績値	173.0	151.0	90.0			正職員人件費	千円	73	74				
	達成度(%)	80.5%	86.8%	81.8%			人工数	人	0.01	0.01	0.01			
							支出コスト	千円	決) 305	決見) 249				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	① 管理事業 (ソフト事業)		一般市民、農園所有者	市民農園の管理運営	市民農園の貸出し	適正に管理事務を行った	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							0.01		175千円	否	否			
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価							
							A	改善案						
②														
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価								
							改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否		
							正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題							改善案					
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題							改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	市民自らが安心・安全な農産物を自給自足したいというニーズが高まることにより、利用率も高くなっている。平成24年度に夏切市民農園、平成26年度に土井市民農園が閉園した。	前年度までの指摘事項	利用率が高いため、継続すべきである。	指摘事項に対する改善状況	更に利用率を高めるためPRをしていく。
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	利用率は80%を超え、依然として高い。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 利用率が高いため、継続すべきである。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700104
分野	7産業・観光
基本施策	1農業の振興
推進施策	(4)地産地消の推進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
高瀬市民農園廃園に伴う原型復旧費 476千円 増額

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	711014	事務事業名	6次産業化チャレンジ支援事業	事業の分類	ソフト事業 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市との交流を通して農業や農村に対する理解を深めるとともに、生産基盤の整備や経営基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(3)地産地消の推進			【農林業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	生産者自身や地域産業と連携した新たな商品開発や販路開拓のほか、農家レストランや農家民宿の経営など、第1次産業から6次産業化に向けた取組みに対して支援します。			25年度市民評価の満足度	【農林業の振興】 28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 市民(農林漁業者)	意図(どういう状態にしたい): 地域の農林水産物を活用した新たな付加価値を生み出すビジネスを創出することで、農山漁村地域の再生と活性化を図る。	事業の内容 (手段)	・六次産業化、地産地消法や農商工等連携促進法に基づく補助事業や有利な資金活用など関係機関と連携をとりながら支援を行う。 ・農林水産物の新たな価値の発見・創造に成功した6次産業化の取組みを分析し、成功要因を現場に情報提供する。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	○周南市チャレンジ支援事業補助金による支援 1件						事業費	項目	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
	【26年度】	・新商品開発に必要な加工機器の整備を行い、働きやすい環境づくりと品質のよい商品づくりを進め、生産量の拡大による売上の向上を目指す。						直接事業費	千円		245	247	229	247	
事業目標	目標名	支援件数	計算式	達成項目/目標項目	単位	件	(予算額)	うち一財	千円		245	247	229	247	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円		245		対27年度増減理由	対28年度増減理由		
	目標値			1.0	1.0	1.0	(決算額)	うち一財	千円		245				
	実績値			1.0			正職員人件費	千円			11,462				
	達成度(%)			100.0%			人工数	人			1.55	1.55			
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名		事務対象	事務業務目的	事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
	事業の分類		市民(農林漁業者)	6次産業化による農山漁村地域の再生と活性化	○支援件数 1件	○支援件数 1件		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
	①	6次産業化チャレンジ支援(ソフト事業)						1.55		245千円	否	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
	②							A	改善案						
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価								

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	H26年度新規事業	前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点	市内の農林漁業者や女性加工グループが、加工・販売に積極的に取り組めるよう、生産品目及び経営の発展段階に応じたきめ細やかな推進策を必要とする。

所管課評価					
評価	A	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	6次産業化は、雇用の確保と所得の向上を推進し、農山漁村地域の再生と活性化を促す重要な事業である。	改善案

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 道の駅「ソレーネ周南」を6次産業化の拠点施設として位置付けており、今後も事業を継続して行う。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策別コード	700403
分野	7産業・観光
基本施策	4地域ブランドの推進
推進施策	(3)6次産業化の推進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
単県補助事業の上乗せ補助として引続き事業を行う。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	712072	事務事業名	農産物産地化・安定出荷支援事業費	担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者(課長)	中村 光男	評価責任者(部長)	弘中 基之
事業の分類	(ソフト事業)	補助・単独の別	単独	会計名	01一般会計				

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	Ⅶ 産業・観光	節(まちの姿)	Ⅶ1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	○
	基本施策	Ⅶ11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通して農業や農村に対する理解を深めるとともに、生産基盤の整備や経営基盤の強化を図るなどの、潤いと活力ある農村づくりを推進する。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 農業生産基盤の整備			【農業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	特定の農産品目の栽培施設の整備及び種苗の購入に係る経費について、その一部を補助することにより、市内における特定品目の産地化をすすめ、安定出荷により農業経営の複合化を図り、収益の向上及び経営の安定化を図る。			25年度市民評価の満足度	
		【農業の振興】	28.50%			
事業の目的(対象、意図)	対象(誰を・何を): 市民(農家)	意図(どういう状態にしたい): 大規模農家の支援と併せて中小規模の農家に対し支援を行うことで農産物の増産を図り、直売所等への出荷量を増加させ、農業経営の安定化を図る。		事業の内容(手段)	・小規模ビニールハウス(1a以下)設置補助… 資材費の1/2以内 ・特定品目種苗購入費補助…種苗購入費の1/3以内	

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	【26年度】	小規模ビニールハウス …6棟 種苗補助 苗…トマト880本、白菜2,304本、ブロッコリー1,024本、キャベツ1,024本 種…枝豆8,000粒、さといも50種芋、かぼちゃ420粒、キュウリ1200粒		事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
		直接事業費	千円		2,500	2,500	1,890	2,500	2,500		
(予算額)	うち一財	千円	2,500	2,500	1,890	2,500					
事業目標	目標名	ハウス設置数	計算式	達成項目/目標項目	単位	棟	対27年度増減理由		対28年度増減理由		
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度					
	目標値		5	5	5	5					
	実績値		5	6							
	達成度(%)		100.0%	120.0%							
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数	コスト	委託等の可否	
	①	農作物産地化支援事務 (ソフト事業)	市民(農家)	消費者のニーズが高い農産物の作付及び直売所等への集荷誘導を行うことで、農業経営の強化を図る。	特定農産物の作付誘導	種苗補助 苗…トマト880本、白菜2,304本、ブロッコリー1,024本、キャベツ1,024本 種…枝豆8,000粒、さといも50種芋、かぼちゃ420粒、キュウリ1200粒	0.1	98千円	否	否	
		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input checked="" type="checkbox"/> その他		農家が新たな品目栽培を行うための技術指導等が必要		細事業評価 A   改善案   JAや周南農林事務所と連携し、栽培指導や農薬使用方法などの研修や情報提供を行う。					
	②	農作物安定出荷支援事務 (ソフト事業)	市民(農家)	消費者のニーズが高い農産物の作付及び直売所等への集荷誘導を行うことで、農業経営の強化を図る。	特定農産物の作付誘導及び施設栽培による安定出荷	小規模ビニールハウス…6棟	0.1	677千円	否	否	
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input checked="" type="checkbox"/> その他		農家が新たな品目栽培を行うための技術指導等が必要		細事業評価 A   改善案   JAや周南農林事務所と連携し、栽培指導や農薬使用方法などの研修や情報提供を行う。							



事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト	委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時
			細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価		
④											
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価					
							改善案				
							改善案				

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	道の駅「ソレーネ周南」がH26.5.17に開駅する	前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況	
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点	広報等により事業の周知を図り、取組み農家の増加を図る	

所管課評価

評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	農家に対し、消費者が望む農産物を生産及び直売所への出荷を奨励することで、道の駅を中心とした地産地消及び農業振興の推進が図られることから、必要な事業である。	改善案	
----	---	--	------	---	-----	--

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	A	道の駅を中心とした農業振興の推進が図れる事業として必要であり、今後も継続していくべきである。
----	---	--

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	700104
分野	7産業・観光
基本施策	1農業の振興
推進施策	(4)地産地消の推進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
利用促進を図るため、補助制度の要件緩和及び対象経費拡大などの一部改正を行う。(対前年比+610千円)	

備考

--

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	713022	事務事業名	西部道の駅整備事業(繰越明許費)	事業の分類	ソフト事業 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	○
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市との交流を通して農業や農村に対する理解を深めるとともに、生産基盤の整備や経営基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(4)「道の駅」の整備			【農林業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	・農産物の直売をはじめ多様な機能を有する道の駅を整備し、地元農産物の販路の確保を図るとともに、売れる農産物づくりに向けた生産振興を図ります。 ・市内外から多くの人を訪れる道の駅の場を利用し、生産者と消費者の交流を図るとともに、安心・安全な地元農産物の消費の拡大を図ります。			25年度市民評価の満足度	
					【農林業の振興】	28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 平成26年春の供用開始に向け、市と国が一体的に道の駅整備を実施  (対象) 市民、農林水産物出荷者、国等の関係機関、道路利用者		意図(どういう状態にしたい): 道路利用者の利便性の向上、地域の活性化と農林水産業の振興を図る		事業の内容 (手段) H26年度道の駅オープンに向けた施設の整備	

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	施設の整備 物販棟 857.08㎡ 研修棟 266.90㎡ 計1,123.98㎡ 平成26年度実績 工事:急速充電器整備工事他10件 29,498千円 委託料:確定測量業務委託他1件 3,373千円 手数料:建築確認申請手数料 50千円						事業費	項目	単位	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
	直接事業費	千円	724,720	32,953	-	-		-							
【26年度】	目標値		実績値		達成度(%)		(予算額)	うち一財	千円	46,020	1,653	-	-	-	
	目標率	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	691,329	32,921	対27年度増減理由		対28年度増減理由		
	100.0	100.0	100.0	-	-	(決算額)	うち一財	千円	44,329	1,485					
	28.9	95.3	100.0			正職員人件費	千円	7,325	3,032						
	28.9%	95.3%	100.0%			人工数	人	1.00	0.41						
						支出コスト	千円	決) 698,654	決見) 35,953						
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否			
	①	西部道の駅整備事業 (施設等整備事業)	市、国、県	平成26年春の供用開始に向けた市と国の一体的な道の駅整備	平成26年春オープンに向けた事業推進	土木建築工事の実施		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	否	否	
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他														
	細事業の課題	H26年度を以て廃止						D	改善案						
	②														
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他															
細事業の課題								改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	22年3月 「西部道の駅基本計画」策定 23年7月 「見直し検討会」から市長へ意見書提出 24年2月 事業の再検証を行い「西部道の駅基本計画改訂版」を策定 24年6月 道の駅プロデューサー(専門職員)の配置 24年6月・10月 道の駅整備方針について議会(全員協議会)説明 25年3月 施設設置条例の制定 26年5月 道の駅「ソレーネ周南」の開駅	前年度までの指摘事項	目的を効果的にするためには、継続的な集客能力が求められる。消費者の視点にたった整備に努められたい。	指摘事項に対する改善状況	指定管理者である一般財団法人周南ツーリズム協議会を中心に、消費者ニーズに基づいた品揃えや魅力的な商品開発といったソフト事業を進めながら魅力ある道の駅づくりに努める。
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点		

所管課評価

評価	D	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	H26年度をもって廃止。	改善案	
----	---	---	------	--------------	-----	--

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	D	
----	---	--

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策別コード	
分野	
基本施策	
推進施策	

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
H26年度をもって事業廃止	

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者(課長)	中村 光男	評価責任者(部長)	弘中 基之
事務事業コード	713025	事務事業名	西部道の駅運営体制整備事業費	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	Ⅶ 産業・観光	節(まちの姿)	Ⅶ1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	Ⅶ11 農業の振興	基本方向	都市との交流を通して農業や農村に対する理解を深めるとともに、生産基盤の整備や経営基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(4)「道の駅」の整備			【農林業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	・農産物の直売をはじめ多様な機能を有する道の駅を整備し、地元農産物の販路の確保を図るとともに、売れる農産物づくりに向けた生産振興を図る。 ・市内外から多くの人が訪れる道の駅の場を利用し、生産者と消費者の交流を図るとともに、安心・安全な地元農産物の消費の拡大を図る。			25年度市民評価の満足度	
					【農林業の振興】	28.50%

事業の目的(対象、意図)	対象(誰を・何を):	市民、出荷者、指定管理者、商工会議所、農協、漁協関係者ほか	意図(どういう状態にしたい):	出荷者の育成を図り、H26.5.17オープンの道の駅「ソレーネ周南」への出荷を促す。 (道の駅オープン時の出荷登録者数:目標350人)	事業の内容(手段)	H26.5.17道の駅「ソレーネ周南」オープンにより、H26年度をもって事業廃止
--------------	------------	-------------------------------	-----------------	--	-----------	--

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績【26年度】	道の駅の開設に向けた生産・出荷体制の強化を図るため、西部道の駅直売所運営協議会に交付金交付						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
								直接事業費	千円	3,111	936	-	-	-
事業目標	目標名	出荷者数(累計)	計算式	達成項目/目標項目		単位	人	(予算額) うち一財	千円	3,111	936	-	-	-
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	2,956	934	対27年度増減理由		対28年度増減理由
	目標値	140	200	350	-	-		(決算額) うち一財	千円	2,956	934			
	実績値	160	330	399				正職員人件費	千円	7,325	7,839			
	達成度(%)	114.3%	165.0%	114.0%				人工数	人	1.00	1.06	-		
							支出コスト	千円	決) 10,281	決見) 8,773				

事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名		事務対象		事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
	事業の分類										正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託		
	①	西部道の駅運営体制整備事業 (施設管理運営事業)	市民、西部道の駅直売所運営協議会、管理運営体制検討協議会	平成26年春の供用開始に向け、「生産・出荷体制」「管理運営体制」の構築	道の駅オープン時の出荷登録者数:目標350人	道の駅オープン時の出荷登録者数:実績399人	1.06		934千円	否	否						
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他										細事業評価						
②	H26年度をもって事業廃止										D	改善案					
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他										細事業評価							
											改善案						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト	委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題							改善案					
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題							改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	22年3月「西部道の駅基本計画」策定 23年7月「見直し検討会」から市長へ意見書提出 24年2月事業の再検証を行い「西部道の駅基本計画改訂版」を策定 25年3月 施設設置条例の制定 25年7月 一般社団法人周南ツーリズム協議会を設立 26年5月 道の駅「ソレーネ周南」の開駅	前年度までの指摘事項	平成26年春の供用開始を目指し、出荷供給体制や運営体制の確立は急務である。関係各課と調整を図りながら進められたい。	指摘事項に対する改善状況	関係機関と連携とJAの支援や協力を受けながら、出荷者の組織強化、安定供給、出荷者育成を図る。
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点		

所管課評価

評価	D	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	道の駅の整備が終わり、運営体制の強化が重要である。	改善案	H26.5.17道の駅「ソレーネ周南」オープンにより、H26年度をもって事業廃止
----	---	--	------	---------------------------	-----	--

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	D	
----	---	--

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	
分野	
基本施策	
推進施策	

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
H26年度をもって事業廃止	

備考

備考	

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	713033	事務事業名	道の駅管理運営事業費	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	Ⅶ 産業・観光	節(まちの姿)	Ⅶ1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	Ⅶ11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通して農業や農村に対する理解を深めるとともに、生産基盤の整備や経営基盤の強化を図るなどの、潤いと活力ある農村づくりを推進する。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(4)「道の駅」の整備			【農林業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	市内外から多くの人が訪れる道の駅を利用し、生産者と消費者の交流を図るとともに、安心・安全な地元農作物の消費の拡大を図る。			25年度市民評価の満足度	【農林業の振興】 28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 市民・道の駅利用者	意図(どういう状態にしたい): 道路利用者の利便性の向上及び道の駅「ソレーネ周南」を6次産業化の拠点施設と位置付け、周南ブランドを市内外に幅広く情報発信する。	事業の内容 (手段)	指定管理者である一般社団法人周南ツーリズム協議会へ業務委託		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	H27.3.31現在 来場者数(レジ通過者数) 829,474人					事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
							直接事業費	千円		15,951	14,803	15,025	14,938
事業目標	目標名	来場者数	計算式	達成項目/目標項目	単位	人	(予算額) うち一財	千円	15,951	14,803	15,025	14,938	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	17,380		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値			500,000	850,000	850,000	(決算額) うち一財	千円	17,380				
	実績値			829,474			正職員人件費	千円	3,402				
	達成度(%)			165.9%			人工数	人	0.46	0.46			
							支出コスト	千円	決) 0	決見) 20,782			
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト	委託等の可否		
	① 道の駅「ソレーネ周南」管理 (施設管理運営事業)		市民・道の駅利用者	道路利用者の利便性の向上及び6次産業化の推進	・来場者数 500,000人	・来場者数 829,474人		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	
							0.46		17,380千円	可	否		
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価						
②								A	改善案				
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価							
									改善案				

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト	委託等の可否		
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価				
	細事業の課題						改善案					
	④											
	細事業の課題						改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	H26年度新規事業	前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点	<p>開駅初年度は、話題性もあり来場者数は目標値を大きく上回ることができたが、今後はその話題性も期待できなくなる。 農林水産業の振興を図るため、指定管理者である一般社団法人周南ソールズム協議会、生産者及び加工グループと連携をとりながら道の駅における市内産品の充実を目指す。</p>

所管課評価

評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	目標の達成状況からも、計画どおり事業の進捗は図られた。	改善案	
----	---	--	------	-----------------------------	-----	--

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	A	6次産業化の拠点施設であるため、引続き市と指定管理者が密接な連携をとりながら事業を継続していく。
----	---	--

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	700402
分野	7産業・観光
基本施策	4地域ブランドの推進
推進施策	(2)地域産品のブランド化

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
指定管理料で定められた範囲内において管理運営を行う。	

備考

備考	
----	--

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者(課長)	中村 光男	評価責任者(部長)	弘中 基之
事務事業コード	713043	事務事業名	地産地消促進事業費	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	○
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通して農業や農村に対する理解を深めるとともに、生産基盤の整備や経営基盤の強化を図るなどの、潤いと活力ある農村づくりを推進する。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(3) 地産地消の推進			【農業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	周南市地産地消促進計画により地産地消と6次産業化を推進する。			25年度市民評価の満足度	
					【農業の振興】	28.50%

事業の目的(対象、意図)	対象(誰を・何を):	市民	意図(どういう状態にしたい):	地産地消運動を積極的に展開し、健全な食生活の普及と地域の活性化を目指して、安心・安全な農林水産物の供給と地域内流通の仕組みづくり、生産者と消費者の相互理解を促進する。	事業の内容(手段)	・地産地消推進店の認定(H25～) ・しゅうなんブランドの認定(H26～)
--------------	------------	----	-----------------	---	-----------	--

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	地産地消推進店の認定 23店舗 しゅうなんブランドの認定 68産品						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	【26年度】	直接事業費	千円	383	986	1,147		2,731	911					
事業目標	目標名	地産地消推進店・しゅうなんブランドの認定	計算式	達成項目/目標項目		単位	個	(予算額) うち一財	千円	383	986	1,147	2,731	911
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	457	878		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値		20	40	40	40	(決算額) うち一財	千円	457	878				
	実績値		33	91			正職員人件費	千円	4,615	3,550				
	達成度(%)		165.0%	227.5%			人工数	人	0.63	0.48	0.30			
							支出コスト	千円	決) 5,072	決見) 4,428				

事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト	委託等の可否	
	事業の分類						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託
	①	事業推進事務 (ソフト事業)	市民	地産地消及び6次産業化の推進PR	地産地消及び6次産業化の推進	パンフレットの作成配布 5000部	0.23		165千円	否	否
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価				
	細事業の課題	A 改善案									
②	地産地消推進協議会運営事務 (ソフト事業)	周南市地産地消推進協議会	地産地消及び6次産業化の推進	地産地消推進店の認定 しゅうなんブランドの認定	協議会の運営 地産地消推進店の認定 23店舗 しゅうなんブランドの認定 68産品	0.25		713千円	否	否	
	細事業の課題	A 改善案									



事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト	委託等の可否		
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価				
	細事業の課題						改善案					
	④											
	細事業の課題						改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	H25年度新規事業 H25「周南市地産地消促進計画」の策定 H25周南市地産地消推進協議会の設立 H26宇部フロンティア大学短期大学部との官学連携協定締結 H26.5.17 道の駅「ソレーネ周南」の開駅	前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況
		細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点

所管課評価

評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	改善案
			地産地消及び6次産業化の推進を図るうえで重要な事業である。	

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	A	健全な食生活の普及と地域の活性化を図るうえで、必要な事業である。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	700104
分野	7産業・観光
基本施策	1農業の振興
推進施策	(4)地産地消の推進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
「しゅうなんブランド」の認知度の向上と利用促進を図るため、市内外へのPR及び販促活動を積極的に行う。(対前年度+1,584千円)

備考

--

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	713093	事務事業名	緊急雇用創出事業臨時特例交付金事業(地域活性化支援事業)	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	Ⅶ 産業・観光	節(まちの姿)	Ⅶ1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	Ⅶ11 農業の振興	基本方向	都市との交流を通して農業や農村に対する理解を深めるとともに、生産基盤の整備や経営基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(4)「道の駅」の整備			【農林業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	・集荷を行うことで、中山間地域の道の駅への出荷者を増やし地産地消を推進する。			25年度市民評価の満足度	
					【農林業の振興】	28.50%

事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を):	市民(中山間地域の農家)	意図(どういう状態にしたい):	高齢化が進む中山間地域の農家が、道の駅に安心して出荷できる体制を整備する。	事業の内容 (手段)	・指定管理者である一般社団法人周南ツーリズム協議会へ委託し体制整備を行う。 ・H26年度をもって事業廃止
------------------	------------	--------------	-----------------	---------------------------------------	---------------	---

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	一般社団法人周南ツーリズム協議会へ高齢化が進む中山間地域の農家が道の駅に安心して出荷できる体制を整備する目的として、業務を委託						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
									直接事業費	千円	588	9,786	-	-
事業目標	目標名	集荷ルート	計算式	達成項目/目標項目	単位	ルート	(予算額)	うち一財	千円	0	0	-	-	-
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	588	9,786		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値		3	5	-	-	(決算額)	うち一財	千円	0	0			
	実績値		2	9			正職員人件費	千円	73	813				
	達成度(%)		66.7%	180.0%			人工数	人	0.01	0.11	-			
						支出コスト	千円	決) 661	決見) 10,599					

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト	委託等の可否	
	①	緊急雇用創出事業臨時特例交付金事業費(地域活性化)(ソフト事業)	一般社団法人周南ツーリズム協議会	農産物集荷ルートの設定及び移動販売場所の選定等	集荷場所やルートの設定等を行うため中山間地域の出荷者と協議を行う。	出荷者に対し、説明会を行うとともに、集荷ルートの実験を行った。	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託
							0.11		9,786千円	可	否
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 H26年度をもって事業廃止					細事業評価				
②											
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価					

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト	委託等の可否		
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価				
	細事業の課題						改善案					
	④											
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価					
							改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	前年度までの指摘事項	指摘事項に対する改善状況
		細事業の課題・問題点	事業全体の課題・問題点

所管課評価

評価	D	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	改善案
			中山間地域の生産物を集荷することで、高齢者の生き甲斐、小規模農家の育成等が図られることから必要な事業である。	H26年度をもって事業廃止ではあるが、H27年度からは指定管理者が事業を継続している。

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	D	コメント
		中山間地域の農家が道の駅に安心して出荷できる体制を、今後も推進していく必要がある。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	
分野	
基本施策	
推進施策	

【改善】 Action

改善結果(平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など))
H26年度をもって事業廃止

備考

備考
----

平成27年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード	714033	事務事業名	都市農村交流促進事業費	担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事業の分類	(ソフト事業)	補助・単独の別	単独	会計名	01一般会計				

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	Ⅶ 産業・観光	節(まちの姿)	Ⅶ11 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	Ⅶ11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通して農業や農村に対する理解を深めるとともに、生産基盤の整備や経営基盤の強化を図るなどの、潤いと活力ある農村づくりを推進する。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(5) 快適で潤いのある農村づくり			【農業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	グリーンツーリズムなど都市と農村の交流を推進し、都市住民の農業・農村に対する理解を深め、都市と農村のそれぞれの力を生かした農村づくりを進める。			25年度市民評価の満足度	
		【農業の振興】	28.50%			
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 市民	意図(どういう状態にしたい): 農業、農村への理解を深め、地産地消の促進、地域活動を図るために交流活動を行う。		事業の内容 (手段)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルーラル315・376フェスタ事業</li> <li>・棚田オーナー制度や農業体験交流</li> <li>・都市農村交流の実施及び活動団体への支援</li> <li>・イベント(鹿野わんぱくフェスタ、石船温泉さくらまつり)開催の委託</li> </ul>	

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	ルーラル315・376フェスタ事業 棚田オーナー制度や農業体験交流 都市農村交流の実施及び活動団体への支援 イベント(石船温泉さくらまつり)開催の委託					事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	直接事業費	千円	1,009	965	965		965	965	965				
事業目標	目標名	親子農業体験交流参加者	計算式	達成項目/目標項目	単位	人	(予算額) うち一財	千円	1,009	965	965	965	965
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	918	786			
	目標値	500	500	500	500	500	正職員人件費	千円	1,465	2,958			
	実績値	909	694	712			人工数	人	0.20	0.40	0.22		
	達成度(%)	181.8%	138.8%	142.4%			支出コスト	千円	決) 2,383	決見) 3,744			

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト	委託等の可否		
	①	ルーラルフェスタ運営事務 (ソフト事業)	市民	農業、農村の理解促進	参加者の増加	ルーラル315・376フェスタ事業 農業、農村の理解促進	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	
		0.15		341千円	否	可						
	■ 妥当性	<input type="checkbox"/> 有効性	<input type="checkbox"/> 効率性	<input type="checkbox"/> コスト	<input type="checkbox"/> その他	細事業評価						
	都市住民のリピーターも多く、生産する側の対内面への効果が高い。生きがいとしてとらえる場合に、数値としては評価しにくい。	B	改善案	地域住民と協力することで市の金銭的な支援を抑え、参加者負担金で運営することで、コストの削減を行う。								
②	各種イベント等運営事務 (ソフト事業)	市民	農業、農村の理解促進	参加者の増加	農業体験交流、棚田オーナー制度 都市農村交流 農業・農村の理解促進	0.25		445千円	否	可		
	細事業の課題						細事業評価					
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						事業の実施による効果等を検証しながら、随時見直しを行っていく					
							B	改善案				

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト	委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時
			細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価		
④											
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価					
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	事業開始時においては、行政主導型で実施していたが、地元との共働により地元主導型に意識変化が見られるようになった。今後も側面支援を行いながら、地元で完全運営できるように指導して行く。	前年度までの指摘事項	ルーラルフェスタ等の交流事業は行政主導から地元主導型に移行しつつあるが、事業目的や施策の目指す農村づくりに繋がっているのか常に効果を検証し、内容を見直していく必要がある。	指摘事項に対する改善状況	各々の事業について、その効果を精査し、今後の方向性を検討したい。
	細事業の課題・問題点	高齢化などにより運営が縮小しないように、地域全体での取り組みを強化する。		事業全体の課題・問題点		事業内容の漫然化に注意し、地元主導で取組めるようにしていく。

所管課評価

評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	2日間行われるルーラル・フェスタは、地域の農家や女性グループには、依然として継続要望が強い。	改善案	実施方法の見直しを図りながら事業を継続する。
----	---	--	------	--	-----	------------------------

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	B	効果的な手法を検討しながら、継続するべきである。
----	---	--------------------------

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	700401
分野	7産業・観光
基本施策	4地域ブランドの推進
推進施策	(1)地域ブランドの活用

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
関係団体等と連携を図りながら、引続き事業を行う。	

備考

備考	
----	--

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	014023	事務事業名	林業振興一般事務	事業の分類	(経常的事務事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII12 林業の振興	基本方向	国土の保全や水源のかん養等の公益的機能を維持するため、森林資源の有効活用を図るとともに、森林の適正な保全に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	森林の適正管理			【「農林業の振興」】	19.60%
	推進施策の展開	水源のかん養や国土の保全等の公益的機能を維持するため、適切な森林施策を促進します。			25年度市民評価の満足度	【「農林業の振興」】 28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 行政内部の管理運営	意図(どういう状態にしたい): 本事務を適正かつ効率的に行うことで、他事業遂行の基盤とする。	事業の内容 (手段)	●林業振興を目的とした協議会活動を通じ、造林及び保育等の情報収集を行う。 ●森林GISシステムの運用を行う。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	○森林GISシステムを更新した。 ○山口県林業協会、山口県水源林造林協議会、岩徳流域林業活性化センターに参加した。						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	直接事業費	千円	1,143	1,047	1,384	1,032		1,384						
事業目標	目標名	協議会、講習会への参加	計算式	のべ参加人数	単位	%	(予算額)	うち一財	千円	1,030	956	1,384	1,032	1,384
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	1,176	1,161		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	(決算額)	うち一財	千円	734	1,107			
	実績値	5.0	5.0	5.0			正職員人件費	千円	3,150	3,845				
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%			人工数	人	0.43	0.52	0.55			
							支出コスト	千円	決) 4,326	決見) 5,006				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	林業振興一般事務 (経常的事務事業)	行政内部の管理運営	他の事業を適正かつ効率的に行うための基盤とする。	適正かつ効率的に行う。	・事業予算の管理 ・森林GISの運用	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							0.08	0	490千円	否	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
							A	改善案						
②	負担金事務 (経常的事務事業)	行政内部の管理運営	県下の市町等、関係者で構成する協議会等の活動を通じ、林業行政の総合的な推進を図る。	造林及び保育等に必要な情報収集を行う。	・山口県林業協会 ・山口県水源林造林協議会 ・岩徳流域林業活性化センター	0.01	0	671千円	否	否				
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
						A	改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事業業務目的	事業業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト	委託等の可否		
	③	財産運用事務(市有林貸付等) (経常的事務事業)					市民	地域産業の振興、森林レクリエーション、公用、公共用、公共事業等の用に供することを目的とする。	市有林の有効活用を図る。	周南市有林野条例に基づく貸付け	正職員	臨時等
			0.1	0	0	否					否	
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
	細事業の課題					A	改善案					
	④	森林法関係事務 (経常的事務事業)	市民	森林の保続培養と森林生産力増進とを図り、市域の保全と地域経済の発展を資することを目的とする。	法の規定に基づき、適切に処理する。	・伐採及び伐採後の造林の届出書の受理、許可 ・森林経営計画の認定 ・保安林関係書の受理 ・森林の土地の所有者届出書の受理	0.33	0	0	否	可	
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
	細事業の課題					A	改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	事務を適正かつ効率的に行いながら、林政事業に関する知識・技術の向上に努めている。 より効率的な事務が行えるよう、事務改善を常に図りながら実施していく。	前年度までの指摘事項	所管課評価のとおり	指摘事項に対する改善状況	引き続き事業を実施していく
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	経常的経費であるが、常にコストの見直しをしながら実施する。	改善案	コストの見直しを図り、事務を適正かつ効率的に行いながら、林政事業に関する知識・技術の向上・情報収集及び関係機関との連携強化をよりいっそう推進し、他事業の遂行の基盤としていく。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 林業関係の事業を行うのに必要な事務事業であるので改善しながら継続して推進していく。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	089205
分野	08 件費・間接費・公債費・予備費・繰出金
基本施策	92 一般事務費等
推進施策	05 一般事務等(経済部門)

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
特になし

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	723005	事務事業名	一般造林等補助事業	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	○
	基本施策	VII12 林業の振興	基本方向	国土の保全や水源のかん養等の公益的機能を維持するため、森林資源の有効活用を図るとともに、森林の適正な保全に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	森林の適正管理			【「農林業の振興」】	19.60%
	推進施策の展開	水源のかん養や国土の保全等の公益的機能を維持するため、適切な森林施業を促進します。			25年度市民評価の満足度	
					【「農林業の振興」】	28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 森林所有者		意図(どういう状態にしたい): 補助により、森林所有者等による林業活動が促進され、不良林分の改良と林業生産活動の活性化が図られる。		事業の内容 (手段)	●森林所有者等が実施する作業道整備、下刈、人工造林、除伐、間伐等の森林施業、竹材利用推進等の事業に対し、補助を行う。

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	【26年度】						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	○流域育成林整備に補助を実施した。(10件 155.7ha)。								直接事業費	千円	8,700	4,000	4,000	3,000
事業目標	目標名	流域育成林整備事業施業面積	計算式	補助面積	単位	ha	(予算額)	うち一財	千円	8,500	4,000	4,000	3,000	4,000
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	5,998	1,459		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	684.0	742.0	800.0	350.0	350.0	(決算額)	うち一財	千円	4,498	1,459	26年度決算額実績により減額		
	実績値	244.8	200.1	155.7				正職員人件費	千円	733	370			
	達成度(%)	35.8%	27.0%	19.4%				人工数	人	0.10	0.05	0.05		
								支出コスト	千円	決) 6,731	決見) 1,829			
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①		流域育成林再生事業補助金の交付 (施設等整備事業)	森林所有者	林業活動を促進し、不良林分の改良を図る。	森林の荒廃に歯止めをかける。	県が補助決定した施業に対し、5%の上乗せ補助	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託		
								0.05	0	1,459千円	否	否		
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input checked="" type="checkbox"/> その他 国の補助制度の変更等により、申請件数が減少傾向にある。				細事業評価	B	改善案	需要を見極め、予算措置をする				
②														
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価		改善案						



事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
事業を構成する細事業 【26年度実績】	④		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	周南市の森林の多くが適齢伐期を迎えている。間伐等の施策が急務となっている。	前年度までの指摘事項	林業全体の施策展開の中で各種補助制度を有効に活用し成果を上げること。	指摘事項に対する改善状況	作業道整備事業費補助金は補助単価を減額した。
	細事業の課題・問題点	補助実績額が減少傾向にあることから、事業の周知とともに市民ニーズを見極める必要がある。	事業全体の課題・問題点	補助実績額が減少傾向にあることから、事業の周知とともに市民ニーズを見極める必要がある。		

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	民間による森林経営活動の活性化を図り、森林荒廃に歯止めをかける上でも効果的な事業であることから継続する。	改善案	補助単価の見直し等により継続していく。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 民有林の経営には必要な事業であるので、効率的補助に努めながら、実施していかなければならない。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700202
分野	7産業・観光
基本施策	2林業の振興
推進施策	(2)森林の適正管理

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
特になし

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	723014	事務事業名	森林整備地域活動支援事業	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	○
	基本施策	VII12 林業の振興	基本方向	国土の保全や水源のかん養等の公益的機能を維持するため、森林資源の有効活用を図るとともに、森林の適正な保全に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	森林経営基盤の強化			【「農林業の振興」】	19.60%
	推進施策の展開	水源のかん養や国土の保全等の公益的機能を維持するため、適切な森林施策を促進します。			25年度市民評価の満足度	
					【「農林業の振興」】	28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 森林所有者		意図(どういう状態にしたい): 森林所有者の日常的な活動を支援することで、適切な森林整備及び森林の保全が図られる。		事業の内容 (手段)	●市と協定を締結し、森林整備活動を森林所有者に対し、交付金を交付する。

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	○森林経営計画の作成促進において、山林所有者の同意を20名得た。27年度に、26年度同意者と27年度同意者をまとめて森林整備地域活動支援交付金申請を行なう。						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	直接事業費	千円	20,282	19,980	19,980	0		19,980						
事業目標	目標名	森林整備地域活動支援事業の協定締結状況	計算式	対象森林面積	単位	ha	(予算額)	うち一財	千円	5,142	4,995	4,995	0	4,995
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	20,282	0			対27年度増減理由	対28年度増減理由
	目標値	6,500.0	6,500.0	6,500.0	6,500.0	6,500.0	(決算額)	うち一財	千円	5,142	0		森林経営計画策定が見込めないため	
	実績値	7,044.0	30,611.1	0.0			正職員人件費	千円	733	740	0.10			
	達成度(%)	108.4%	208.4%	0.0%			人工数	人	0.10	0.10	0.10			
							支出コスト	千円	決) 21,015	決見) 740				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	森林整備地域活動支援交付金事業一般事務 (経常的事務事業)	森林所有者	森林整備地域活動支援交付金事業を適正かつ効率的に行うための基盤とする。	適正かつ効率的に行う。	事業予算の管理	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	否	否	
							0.05	0	0	否	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
		A	改善案											
②	森林整備地域活動支援交付金の交付 (施設等整備事業)	森林所有者	森林所有者の日常的な活動を支援することで、適切な森林整備及び森林の保全を図る。	協定締結者の増加	・森林所有者と協定を締結、交付金交付 ・県に交付金の申請等	0.05	0	0	否	否				
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
	A	改善案												

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						
	④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	平成22年度までは、森林所有者の活動に対し定額で交付していたが、国の制度が変更され平成23年度から実績に基づく交付となっている。	前年度までの指摘事項	林業の施策展開のためには森林組合との連携は重要であるが、サービスが組合員に偏らないよう、また制度について積極的にPRをされたい。	指摘事項に対する改善状況	予算に反映したものは特にないが、本制度の周知に努め、森林所有者が活動しやすい環境整備を図る。
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点		国の補助メニューが変更され、作業路網の改良活動は交付対象外になったことから、事業量の見極めが必要である。

所管課評価

評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	森林所有者が少しでも活動しやすい環境を作るとともに森林施業の必要性をPRし、事業を継続する。	改善案	県・市・森林所有者との協議方法を再考する。
----	---	--	------	--	-----	-----------------------

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	B	民有林の経営を補助する上で必要な事業であるが、2カ年度計画分を次年度に交付申請しても良い制度は理解するが、単年度で交付申請するように助言する必要がある。
----	---	--

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	700202
分野	7産業・観光
基本施策	2林業の振興
推進施策	(2)森林の適正管理

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
平成28年度までの事業であり、森林所有者から森林経営計画作成、合意形成、境界確認等の森林整備活動が見込めないため、「要求なし」とした。	

備考

備考	
----	--

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	723030	事務事業名	分収林調査事業	事業の分類	(経常的事務事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	○
	基本施策	VII12 林業の振興	基本方向	国土の保全や水源のかん養等の公益的機能を維持するため、森林資源の有効活用を図るとともに、森林の適正な保全に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	森林の適正管理			【「農林業の振興」】	19.60%
	推進施策の展開	水源のかん養や国土の保全等の公益的機能を維持するため、適切な森林施策を促進します。			25年度市民評価の満足度	【「農林業の振興」】 28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 市と分収契約を締結している市民又は団体	意図(どういう状態にしたい): 50年間の分収契約地1,673件が満了期を迎えており、これらの契約の処分を円滑に実施する。	事業の内容 (手段)	●地元団体等と契約している分収林について、契約状況の調査を実施し、原契約者が死亡しているものについては後継者の追跡及び名義の変更手続を行う。 その後、現地調査を実施し、契約地及び立木の状態を確認のうえ、処分の方針を決定する。 処分方針は主に収益性の有無を判断材料とし、収益が見込める場合は売払手続を取り、見込めない場合については現状のまま市へ返還する(解約)手続を行う。 売払処分を行う場合は、入札事務の全てを市において行い、売買金額を契約書に定める分収割合により契約者及び市の収益として分配する。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	【26年度】						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	平成25年度契約満了135件に対し、135件の処分を実施								直接事業費	千円	1,523	3,184	4,184	3,992
事業目標	目標名	分収林処理件数	計算式	処理件数	単位	件	事業費	(予算額) うち一財	千円	1,523	3,184	4,184	3,992	4,184
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	921	2,498		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	目標値	32.0	99.0	135.0	191.0	191.0		(決算額) うち一財	千円	921	2,498			
	実績値	85.0	291.0	135.0				正職員人件費	千円	6,666	6,729			
	達成度(%)	265.6%	293.9%	100.0%				人工数	人	0.91	0.91	0.91		
								支出コスト	千円	決) 7,587	決見) 9,227			
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数	コスト	委託等の可否					
	①	分収林調査事業一般事務 (経常的事務事業)	行政内部管理	分収林調査事業を適正かつ効率的に行うための基盤とする。	適正かつ効率的に実施する。	・鹿野総合支所へ予算配当 ・皆伐した造林地等、契約が終了した契約地の把握	正職員 0.01 臨時等 0	直接事業費 0	委託 否	臨時嘱託 否				
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	②	分収林調査事業 (経常的事務事業)	分収林契約相手方(市民又は団体)	分収林調査事業を適正かつ効率的に行う。	平成41年度までの継続事業で、満了を迎える分収林契約の処分を行う。	分収林契約の処分を実施 現地調査等を委託	0.90 1.00	2,498千円	可	否				
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input checked="" type="checkbox"/> その他					細事業評価							
当初は、当該年度末までに契約が満了するものについてのみ処理を行っていくこととしていたが、処理開始以降、契約満了までにまだ数年の余裕がある契約についても、地元から早期の処理を多数要望されており、それらの契約も前倒しで進めている状況であるため、事務量が大幅に増加している。						B	改善案	該当年度末までに満了する契約分だけでなく、早期処理要望分についても柔軟に対応できるよう、体制を強化していく必要がある。						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価			
④												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	分収林契約は、契約期間を一伐期50年で設定しているが、元契約者が死亡しているものや、高齢や足腰の不安等で契約の履行が困難になっているものが大半であるため、契約満了を待たずに早期の処分要望が多くなっている。	前年度までの指摘事項	なし	指摘事項に対する改善状況	なし
	細事業の課題・問題点	満期を迎える契約については速やかに処理をしなければならないが、50年という長期の契約であるため、既に現地精通者たる当時の契約者の大半が死亡又は体調不良等により現地調査に立ち会えない状況となっており、境界確定等の現場作業に支障をきたしている。 また、当時の契約者が死亡している場合は、権利譲受人(後継者)を追跡調査して契約の概要や処分の方法等について説明をすることとなるが、部分林契約の存在自体を知らない方がほとんどであり、現地調査や契約処理に非常に多くの時間と労力を必要としている。	事業全体の課題・問題点		当時の契約者のほとんどの方が高齢・病気等による体調不安から、契約満了前の早期処分を多数要望されている。このため、実際には毎年度末までに満了する契約以上の件数を処理する必要に迫られているが、処理すべき件数に対して対応人員が不足しており、処理が追いついていない状況である。 また、後継者の追跡調査等、相当量の個人情報を取り扱う業務であることから、全行程を市直営で実施する計画であったが、今後満期を迎える件数がさらに増加する中、早期処理要望分も並行して直営で処理しようとする、現在の課の体制では処理不可能な業務量となるため、現地調査を含む一部業務を外部委託せざるをえないのが現状である。	

所管課評価

評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	国土の保全や水源のかん養等の公益的機能を維持するため、森林資源の有効活用を図り、森林の適正な保全に努めてくうえで、計画どおり事業を進める。	改善案	
----	---	--	------	---	-----	--

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	A	分収林については、整理する必要がありコスト等の見直しをしながら継続していかなければならない。
----	---	--

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	700202
分野	7産業・観光
基本施策	2林業の振興
推進施策	(2)森林の適正管理

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
満期を迎える件数の増加や、早期処理要望にも対応するため、現地調査業務を含む外部委託料を増額要求した。

備考

備考
----

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	724005	事務事業名	高瀬集会所施設管理事業	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII12 林業の振興	基本方向	国土の保全や水源のかん養等の公益的機能を維持するため、森林資源の有効活用を図るとともに、森林の適正な保全に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	森林資源の有効活用			【「農林業の振興」】	19.60%
	推進施策の展開	生活環境保全林などの森林公園の適正な維持管理を行い、市民と森林のふれあいの場を提供します。			25年度市民評価の満足度	【「農林業の振興」】 28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 市民	意図(どういう状態にしたい): 適正な維持管理により、市民に交流の場の提供ができる。	事業の内容 (手段)	●地元住民の交流及び集会等に利用されている施設の維持管理を行う。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	管理及び運営						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
									直接事業費	千円	582	1,729	538	535
							(予算額) うち一財	千円	580	1,727	536	533	536	
事業目標	目標名	年間利用者	計算式	利用者数	単位	人	直接事業費	千円	567	1,632		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	565	1,631				
	目標値	1,156.0	1,156.0	1,156.0	1,156.0	1,156.0	正職員人件費	千円	1,978	2,145				
	実績値	1,341.0	1,407.0	1,452.0			人工数	人	0.27	0.29	0.29			
	達成度(%)	116.0%	121.7%	125.6%			支出コスト	千円	決) 2,545	決見) 3,777				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
							正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
	①	高瀬集会所施設管理事業 一般事務 (経常的事務事業)	行政内部管理	高瀬集会所施設管理事業を適正かつ効率的に行うための基盤とする。	適正かつ効率的に実施する。	・新南陽総合支所へ予算配当 ・農林課は電気代の管理のみ	0.04	0	37千円	否	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
								A	改善案					
②	高瀬集会所施設管理事業 (施設管理運営事業)	市民	適正な管理により市民に交流の場を提供する。	集会所を円滑に運営する。	地元との交流施設として、管理を地元住民に委託している。	0.25	0.00	1,595千円	否	否				
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
							A	改善案						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
細事業の課題							改善案						
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	地区住民の少子高齢化及び人口の流出が予想される。	前年度までの指摘事項	地域住民の集会の場として利用されている施設であることから地域譲渡を検討すること。	指摘事項に対する改善状況	将来的には地域譲渡したいと考える。
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点		

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	地域の中核施設、及び林業関係者が積極的に活用できる施設として今後も必要な施設でもあるが、管理方法等検討の余地がある。	改善案	将来的には地域譲渡も必要と考える。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 施設は有効に使用されているが、管理方法等の検討が必要である。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700203
分野	7産業・観光
基本施策	2林業の振興
推進施策	(3)森林資源の有効活用

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
特になし

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	724008	事務事業名	鳥帽子ヶ岳ウッドパーク維持管理事業	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII12 林業の振興	基本方向	国土の保全や水源のかん養等の公益的機能を維持するため、森林資源の有効活用を図るとともに、森林の適正な保全に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	森林資源の有効活用			【「農林業の振興」】	19.60%
	推進施策の展開	生活環境保全林などの森林公園の適正な維持管理を行い、市民と森林のふれあいの場を提供します。			25年度市民評価の満足度	
		【「農林業の振興」】	28.50%			
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 市民	意図(どういう状態にしたい): 適正な維持管理により、市民に交流の場の提供ができる。	事業の内容 (手段)	●鳥帽子ヶ岳ウッドパークの維持管理を行う。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	【26年度】						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	キャンプ場の炊飯棟・トイレ等施設管理を地元団体に委託								直接事業費	千円	308	314	314	314
事業目標	目標名	年間利用者	計算式	のべ利用者	単位	%		(予算額) うち一財	千円	308	314	314	314	314
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	286	345		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	目標値	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0		(決算額) うち一財	千円	286	345			
	実績値	1,200.0	1,200.0	1,200.0				正職員人件費	千円	586	666			
	達成度(%)	120.0%	120.0%	120.0%				人工数	人	0.08	0.09	0.09		
								支出コスト	千円	決) 872	決見) 1,011			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	鳥帽子ヶ岳ウッドパーク維持管理事業一般事務 (経常的事務事業)	行政内部管理	鳥帽子ヶ岳ウッドパーク維持管理事業を適正かつ効率的に行うための基盤とする。	適正かつ効率的に実施する。	・熊毛総合支所へ予算配当	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							0.04	0	0	否	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
		A	改善案											
②	鳥帽子ヶ岳ウッドパーク維持管理事業 (施設管理運営事業)	市民	適正な管理により市民に交流の場を提供する。	円滑に運営する。	キャンプ場の炊飯棟・トイレ等の施設管理を地元団体に委託	0.05	0.00	345千円	否	否				
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input checked="" type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	B	改善案	ウッドパークへの進入路の道路の路面について、損傷が激しいため、利用者の安全確保のために、早めの修繕が必要である。 横断側溝や路面補修を検討する。											



事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事業業務目的	事業業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価			
④												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	昭和63年から平成2年に山口県により「生活環境保全林整備事業」にて烏帽子ヶ岳ウッドパークが設置。その後平成2年9月に山口県より旧熊毛町へ譲渡される。 団体営新農業構造改善事業にてキャンプ場、炊飯棟、トイレを整備する。キャンプ場としての活用とともに市民のいこいの場として利用されている。	前年度までの指摘事項	利用者が減少しているキャンプ場の廃止を検討された。ただし、ハイキングコースとしてトイレの機能は残す方向で検討されたい。	指摘事項に対する改善状況	キャンプ場内の施設について、キャンプ利用は少数ではあるがハイキング等での利用が見込まれるため、休憩場所としてもテントサイト、炊飯棟、トイレの施設は維持管理を行う必要がある。 また、林道についても舗装及び横断側溝の修繕が必要である。
	細事業の課題・問題点	キャンプ場内の施設について、キャンプ利用は少数ではあるがハイキング等での利用が見込まれるため、休憩場所としてもテントサイト、炊飯棟、トイレの施設は維持管理を行う必要がある。 また、林道についても舗装及び横断側溝の修繕が必要である。		事業全体の課題・問題点		

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	保全林の利用者は多いと思われ、存在意義は十分あると考えられる。また、市民ニーズとサービスのバランスをとりながら事業を継続する。	改善案	林道の修繕を検討し利便性を向上しつつ、観光情報を引き続き提供し、市内外に周知を図り、利用客の増加につなげる。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 施設の老朽化が進行しつつあり、今後維持管理コストの増大が予測される。コスト削減などに努めながら事業を継続していかねばならない。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700203
分野	7産業・観光
基本施策	2林業の振興
推進施策	(3)森林資源の有効活用

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
特になし

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	724011	事務事業名	生活環境保全林事業	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII12 林業の振興	基本方向	国土の保全や水源のかん養等の公益的機能を維持するため、森林資源の有効活用を図るとともに、森林の適正な保全に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	森林資源の有効活用			【「農林業の振興」】	19.60%
	推進施策の展開	生活環境保全林などの森林公園の適正な維持管理を行い、市民と森林のふれあいの場を提供します。			25年度市民評価の満足度	
					【「農林業の振興」】	28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 市民	意図(どういう状態にしたい): 適正な維持管理により、市民に交流の場の提供ができる。	事業の内容 (手段)	●生活環境保全林の維持管理を行う。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	○太華山生活環境保全林、高瀬生活環境保全林、烏帽子ヶ岳生活環境保全林の維持管理を行った。						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)		
									直接事業費	千円	2,824	2,824	2,824	2,800	2,824	
							(予算額) うち一財	千円	2,824	2,824	2,824	2,800	2,824			
事業目標	目標名	年間利用者数	計算式	達成項目/目標項目		単位	人	直接事業費	千円	2,578	2,633		対27年度増減理由	対28年度増減理由		
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		(決算額) うち一財	千円	2,578	2,633					
	目標値	2,100.0	2,100.0	2,100.0	2,100.0	2,100.0		正職員人件費	千円	1,319	1,553					
	実績値	2,000.0	2,000.0	2,000.0				人工数	人	0.18	0.21	0.21				
	達成度(%)	95.2%	95.2%	95.2%				支出コスト	千円	決) 3,897	決見) 4,186					
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
	①	生活環境保全林管理事業 一般事務 (経常的事務事業)	行政内部管理	生活環境保全林管理事業 を適正かつ効率的に行う ための基盤とする。		適正かつ効率的に行う。		事業予算の管理		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託		
									0.05	0	126千円	否	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価								
							A	改善案								
②	草刈業務の委託 (施設管理運営事業)	市民	適正な管理により市民に 交流の場を提供する。		適正に管理する。		・太華山の遊歩道等の草刈り		0.07	0.00	1,696千円	可	可			
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価									
						A	改善案									

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③	生活環境保全林管理事業 (施設管理運営事業)					市民	市民が自然に親しめるよう 保健・休養の場を提供する。	利用者に安全で快適な施設を提供する。	高瀬の管理道の草刈、倒木処理	正職員	臨時等
			0.05	0	333千円	可					可	
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
						A	改善案					
事業を構成する細事業 【26年度実績】	④		市民	適正な管理により市民に 交流の場を提供する。	適正に管理する。	烏帽子ヶ岳周辺の遊歩道の草刈	0.04	0	478千円	可	可	
	草刈業務の委託 (施設管理運営事業)											
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価					
						A	改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	地域住民の生活周辺において防災機能と保健休養機能を与えてくれる生活環境保全林の機能を効率的に維持するとともに、市民及び地元の学校等が活用している。	前年度までの指摘事項	市民の憩いの場としての提供とともに生活環境の保全・形成機能の維持を継続して行う必要はあるが、常に経費の節減に努められたい。	指摘事項に対する改善状況	経費削減に努め今後も維持管理を行う。
	細事業の課題・問題点		事業全体の課題・問題点			

所管課評価

評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	常にコストを意識しながら市民の憩いの場としての提供とともに生活環境の保全・形成機能の維持する。	改善案	経費削減に努め今後も維持管理を行う。
----	---	--	------	---	-----	--------------------

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	B	最小限の予算で執行しており当面計画通りとするが、事業の継続についての検討は必要である。
----	---	---

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	700203
分野	7産業・観光
基本施策	2林業の振興
推進施策	(3)森林資源の有効活用

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
特になし	

備考

備考	
----	--

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	724014	事務事業名	ふれあいの森維持管理事業	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII12 林業の振興	基本方向	国土の保全や水源のかん養等の公益的機能を維持するため、森林資源の有効活用を図るとともに、森林の適正な保全に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	森林資源の有効活用			【「農林業の振興」】	19.60%
	推進施策の展開	生活環境保全林などの森林公園の適正な維持管理を行い、市民と森林のふれあいの場を提供します。			25年度市民評価の満足度	【「農林業の振興」】 28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 市民	意図(どういう状態にしたい): 適正な維持管理により、市民に交流の場の提供ができる。	事業の内容 (手段)	●ふれあいの森の維持管理を行う。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	【26年度】						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	○ふれあいの森の維持管理を行った。								直接事業費	千円	431	442	442	448
事業目標	目標名	年間利用者数	計算式	達成項目/目標項目		単位	人	(予算額) うち一財	千円	431	442	442	448	442
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	431	452		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	目標値	3,600.0	3,600.0	3,600.0	3,600.0	3,600.0		(決算額) うち一財	千円	431	452			
	実績値	6,225.0	6,050.0	6,720.0				正職員人件費	千円	293	370			
	達成度(%)	172.9%	168.1%	186.6%				人工数	人	0.04	0.05	0.07		
								支出コスト	千円	決) 724	決見) 822			
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
	① ふれあいの森維持管理事業一般事務 (経常的事務事業)		行政内部管理	ふれあいの森維持管理事業を適正かつ効率的に行うための基盤とする。	適正かつ効率的に行う。	事業予算の管理		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	否	否
			<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他		細事業評価									
	細事業の課題				A	改善案								
	② 浄化槽維持管理 (経常的事務事業)		市民	適正な管理により市民に交流の場を提供する。	適正かつ効率的に行う。	・浄化槽維持管理契約の締結 ・浄化槽法定点検の受検		0.01	0	274千円	可	否		
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他		細事業評価										
				A	改善案									

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③													
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
							改善案							
④														
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
							改善案							

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	市民団体が積極的に活用しており、保安林としての機能の効率的な維持を図る。	前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況	
		細事業の課題・問題点		事業全体の課題・問題点		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	森林資源の有効活用を図るために必要な事業であり、市民の自主的な活動を推進する観点からも事業を継続する。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 市民に広く利用されており、有効な事業であり計画通り実施すべきである。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700203
分野	7産業・観光
基本施策	2林業の振興
推進施策	(3)森林資源の有効活用

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
特になし	

備考	

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	725008	事務事業名	鳥獣被害防止対策事業	事業の分類	(経常的事務事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	P 最重要・緊急プロジェクト	節(まちの姿)	P4 中山間地域振興プロジェクト	実施計画	×
	基本施策	P5-3 安心して誇りをもって暮らせる地域づくり	基本方向	市民の生命と財産を守る	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	農地・山林の保全			【「農林業の振興」】	19.60%
	推進施策の展開	鳥獣被害の縮減に向けた効果的な対策について、地域や専門機関等との連携により研究を進めます。			25年度市民評価の満足度	
					【「農林業の振興」】	28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 農業従事者、周南市有害鳥獣捕獲対策協議会		意図(どういう状態にしたい): 有害鳥獣による農林水産物被害の軽減及び未然防止が図られる。		事業の内容 (手段)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●有害鳥獣捕獲隊の編成、捕獲した有害鳥獣の買上げ等の捕獲対策を行う。</li> <li>●鳥獣被害防止施設等整備補助による防護対策を行う。</li> </ul>

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	鳥獣被害防止柵設置への助成 被害防止啓発活動						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	【26年度】		直接事業費		千円	11,450		11,335	11,405	12,090	11,405			
	(予算額) うち一財		千円		11,450	11,335	11,344	11,029	11,344					
事業目標	目標名	捕獲隊編成状況	計算式	人数	単位	人	事業費	直接事業費	千円	8,867	9,858		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		(決算額) うち一財	千円	8,867	9,858			
	目標値	133.0	133.0	133.0	133.0	133.0		正職員人件費	千円	7,179	11,536			
	実績値	150.0	153.0	151.0				人工数	人	0.98	1.56	1.29		
	達成度(%)	112.8%	115.0%	113.5%				支出コスト	千円	決) 16,046	決見) 21,394			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数	コスト	委託等の可否					
	①	有害鳥獣捕獲対策事業一般事務 (経常的事務事業)	行政内部管理	捕獲対策により、有害鳥獣による農林水産物被害の軽減を図る。	適正かつ効率的に行う。	・事業予算の管理 ・計画の立案 ・捕獲許可	正職員 0.8 臨時等 0.5	直接事業費 2,175千円	委託 否	臨時嘱託 否				
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価								
	②	有害鳥獣買上げ (経常的事務事業)	周南市有害鳥獣捕獲対策協議会	捕獲対策により、有害鳥獣による農林水産物被害の軽減を図る。	適正かつ効率的に行う。	有害鳥獣捕獲事業委託によって捕獲された鳥獣の買上げ	0.45 0.2	3,798千円	否	否				
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価								

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類	事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト	委託等の可否		
						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
③	有害鳥獣捕獲事業の委託 (経常的事務事業)	周南市有害鳥獣捕獲対策協議会	捕獲対策により、有害鳥獣による農林水産物被害の軽減を図る。	適正かつ効率的に行う。	周南市有害鳥獣捕獲対策協議会へ捕獲を委託	0.09	0	1,600千円	否	否	
											<input type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他
細事業の課題	捕獲従事者の高齢化に伴い捕獲計画数に達せない対象鳥獣が発生、農林水産業被害額の減少目標の達成が難しい。					B	改善案	国・県等の事業を活用し、また関係機関と連携し有害鳥獣の捕獲隊の編成等の施策を通じ被害防止に努めていく必要がある。			
④	有害鳥獣捕獲対策事業補助金の交付 (経常的事務事業)	周南市有害鳥獣捕獲対策協議会	捕獲対策の充実を図る。	適正かつ効率的に行う。	周南市有害鳥獣捕獲対策協議会へ補助	0.12	0	16千円	否	否	
											<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他
細事業の課題						A	改善案				
⑤	鳥獣被害防止施設等事業補助金の交付 (施設等整備事業)	農業従事者等	防護対策により、有害鳥獣による農林水産物被害の軽減を図る。	適正かつ効率的に行う。	農業従事者等が設置する防護柵に対し、最大1/2補助	0.07	0	2,269千円	否	否	
											<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他
細事業の課題						A	改善案				
⑥	鳥獣飼養登録 (経常的事務事業)	市民	法上は知事の業務であるが、市に権限移譲されている。	法の規定に基づき、適切に処理する。	登録証の交付	0.03	0	0	否	否	
											<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他
細事業の課題						A	改善案				

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	主に有害鳥獣捕獲者(団体)及び防護柵設置農業従事者等に対する助成であるが、森林の荒廃及び捕獲従事者の高齢化による減少により、一層の被害の悪化が懸念される。	前年度までの指摘事項	関係機関と連携を図りながら、効果的な有害鳥獣被害防止策を実施し、農作物被害の軽減に努めていく必要がある。サル等の被害は拡大の傾向にある。捕獲方法を含めた事業の拡大・充実に努める。	指摘事項に対する改善状況	国・県等の事業を活用し、また関係機関と連携し有害鳥獣の捕獲隊の編成等の施策を通じ被害防止に努める。併せて、被害防止の根幹をなす自助対策の必要性を地域住民に研修会および広報等を通じ周知に努める。
	細事業の課題・問題点	有害鳥獣被害相談は増大しているが、有害鳥獣捕獲隊員が高齢化している。よって、有害鳥獣捕獲計画数が未達成であり、農林水産業被害減少の目標達成が難しくなっている。	事業全体の課題・問題点	森林の荒廃や耕作放棄地の増加及び捕獲従事者の高齢化により、有害捕獲数が減少、一層の農林水産業被害の悪化が懸念される。国・県等や市の事業を活用し鳥獣の防護対策を行ない、また関係機関と連携し有害鳥獣の捕獲隊の編成等の施策を通じ捕獲等を行い被害防止に努めていく必要がある。		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	鳥獣による農作物被害は全市的に拡大する中でますます必要性は高まっており、関係団体や地域と協力し法令順守し計画どおり事業を実施していくことはもとより、より具体的な方策を検討していく必要がある。	改善案	狩猟免許取得者の嘱託職員を鳥獣被害対策実施隊として任命し効果的な被害防止対策を行なう。協議会が受け皿になる国庫補助事業を活用し、また、関係機関と連携し有害鳥獣の捕獲隊の編成等の施策を通じ被害防止に努めていく。

評価責任者(所管部長)評価・コメント		
評価	A	関係機関と連携を図りながら、効果的な有害鳥獣被害防止策を実施し、農作物被害の軽減に努めていく必要がある。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700107
分野	7産業・観光
基本施策	1農業の振興
推進施策	(7)有害鳥獣被害防止対策の推進

**【改善】 Action**

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
有害捕獲数増により、買上金を増額した。	

備考	



平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	723020	事務事業名	公有林保育事業	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	○
	基本施策	VII12 林業の振興	基本方向	国土の保全や水源のかん養等の公益的機能を維持するため、森林資源の有効活用を図るとともに、森林の適正な保全に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	森林の適正管理			【「農林業の振興」】	19.60%
	推進施策の展開	水源のかん養や国土の保全等の公益機能を維持するため、適切な森林施策を促進します。			25年度市民評価の満足度	
					【「農林業の振興」】	28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 市有林	意図(どういう状態にしたい): 適切な森林整備により、基本財産の造成及び森林の有する公益的機能の増大が図られる。	事業の内容 (手段)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 保育が必要な林地において、下刈り、枝打ち、除伐、間伐等の施策を行う。</li> <li>● 伐採跡地において、造林を行う。</li> <li>● 森林資源の有効利用を図るため、作業路を開設し、搬出間伐を行う。</li> </ul>		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	○計画に沿った施策を実施し、市有林の管理、保全を図った。 下刈(33.85ha)、搬出間伐(44.81ha)、切捨間伐(15.31ha)、再造林(8.81ha) 搬出間伐(10.22ha)[繰越明許分]						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	直接事業費	千円	84,000	83,993	72,295	65,876		148,500						
事業目標	目標名	市有林の保育状況	計算式	施業面積	単位	ha	(予算額)	うち一財	千円	28,496	30,355	31,007	28,130	50,730
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	84,896	83,919		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	175.0	300.0	300.0	300.0	300.0	(決算額)	うち一財	千円	26,525	33,531		保育事業内容の見直し	
	実績値	115.8	98.2	113.0			正職員人件費	千円	7,398	4,955				
	達成度(%)	66.2%	32.7%	37.6%			人工数	人	1.01	0.67	0.89			
							支出コスト	千円	決) 92,294	決見) 88,874				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	測量設計事業の委託 (施設等整備事業)	市有林	適切な森林整備により、基本財産の造成及び森林の有する公益的機能の増大を図る。	効率的に行う。	間伐等の委託を行うために施業予定地の面積を測量する	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	可	否	
							0.02	0	1,076千円					
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
							A	改善案						
②	作業路開設事業の委託 (施設等整備事業)	市有林	適切な森林整備により、基本財産の造成及び森林の有する公益的機能の増大を図る。	効率的に行う。	・搬出間伐等で使用する森林作業道を開設する ・県に補助金申請	0.15	0	12,621千円	可	否				
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
						A	改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
	③	市有林保育事業の委託 (施設等整備事業)	市有林	適切な森林整備により、基本財産の造成及び森林の有する公益的機能の増大を図る。	効率的に行う。	・保育が必要な林地において、間伐等の施業を行う ・伐採跡地において、造林を行う ・県に補助金申請	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
							0.5	0	70,222千円	可	否		
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input checked="" type="checkbox"/> その他 切捨間伐よりも事業費が高いが木材の売払いが出来る搬出間伐を優先的に実施したため、保育面積が減少した。					細事業評価							
④													
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
						改善案							

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	私有林における荒廃森林が増加傾向にある中で、公的機能の維持のためにも市有林整備の重要性は高くなっている。	前年度までの指摘事項	除間伐に力を入れ森林の機能を最大限発揮させるとともに、搬出間伐についても引き続き積極的に取り組まれない。	指摘事項に対する改善状況	計画的に搬出間伐を実施するとともに、伐採跡地の緑化を推進し、公益的機能の維持を図る。
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	重要性はますます高くなっており、今後特に除間伐に力を入れ、森林の機能を最大限に発揮させるためにも計画通り事業を実施する。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 広大な市有林の保育管理は適切に実施する必要がある、計画どおり行っていかねばならない。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700202
分野	7産業・観光
基本施策	2林業の振興
推進施策	(2)森林の適正管理

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
保育事業の内容を見直したため、事業費が減額となった

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部 農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	723023	事務事業名	公有林管理事業	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII12 林業の振興	基本方向	国土の保全や水源のかん養等の公益的機能を維持するため、森林資源の有効活用を図るとともに、森林の適正な保全に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	森林の適正管理			【「農林業の振興」】	19.60%
	推進施策の展開	水源のかん養や国土の保全等の公益機能を維持するため、適切な森林施策を促進します。			25年度市民評価の満足度	
					【「農林業の振興」】	28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 市有林	意図(どういう状態にしたい): 適切な森林整備により、基本財産の造成及び森林の有する公益的機能の増大が図られる。	事業の内容 (手段)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市有林の看守を行う。</li> <li>●森林国営保険へ加入する。</li> <li>●支障木の伐採、病虫害対策を行う。</li> </ul>		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	○市有林看守、支障木伐採、松くい虫対策を実施した。 ○施策実施箇所について森林国営保険へ加入した。						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
									直接事業費	千円	5,299	5,286	5,143	6,428
事業目標	目標名	国営森林保険加入状況	計算式	加入面積	単位	ha	(予算額)	うち一財	千円	5,299	5,286	5,143	6,428	5,143
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	5,050	4,977		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	450.0	450.0	450.0	450.0	450.0	(決算額)	うち一財	千円	4,824	4,977		市有林内の支障木伐採要望増における予算増	
	実績値	89.3	189.0	146.7				正職員人件費	千円	1,831	2,145			
	達成度(%)	19.8%	42.0%	32.6%				人工数	人	0.25	0.29	0.26		
								支出コスト	千円	決) 6,881	決見) 7,122			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	① 公有林管理一般事務 (経常的勤務事業)		行政内部管理	公有林管理事業を適正かつ効率的に行うための基盤とする。	効率的かつ適正に管理する。	事業予算の管理	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							0.07	0	220千円	否	否			
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価							
	② 森林国営保険への加入 (施設管理運営事業)		市有林	森林経営は資本回収に長い年月がかかることから、万一の火災、気象災に備える。	適正に管理する。	森林国営保険加入基準に基づき加入	0.04	0	773千円	否	否			
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input checked="" type="checkbox"/> その他				細事業評価								
		森林国営保険の対象面積を成果指標としているが、契約内容を精査した結果対象面積が減少した。				A   改善案								

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト	委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③	市有林看守事業の委託	市有林	市有林の常時監視を行い、基本財産の保全を図る。	適正に管理する。	・市有林を巡回し、気象上の被害の有無や誤盗伐の有無等を調査する ・看守結果の精査	0.05	0	3,132千円	可	否		
		(施設管理運営事業)											
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価					
								A	改善案				
	④	支障木伐採の委託	市有林	災害等により生じた倒木や隣接地に影響を及ぼす支障木を除去し、財産の保全を図る。	適正に管理する。	必要に応じて業務の委託		0.03	0	388千円	可	否	
		(施設管理運営事業)											
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
							A	改善案					
⑤	松くい虫対策事業の委託	市有林	森林病虫害による被害の未然防止、早期駆逐を目的とする。	適正に管理する。	・枯損木伐採		0.10	0	464千円	可	否		
	(施設等整備事業)												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
							A	改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	私有林における荒廃森林が増加傾向にある中で、公的機能の維持のためにも市有林整備の重要性は高くなっている。	前年度までの指摘事項	公有林の管理は必要であるが、事業内容については精査し、効率的・効果的な事業実施に努められたい。	指摘事項に対する改善状況	森林国営保険に加入する市有林を見直した。
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点		

所管課評価

評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	公有林が持つ水源かん養など公益的機能の維持を図るためにも、引き続き効果的な管理に努めていく必要がある。	改善案	
----	---	--	------	---	-----	--

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	A	公有林の管理業務は、必要な事業であるので効率的管理に努めながら継続していかなければならない。
----	---	--

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード*	700202
分野	7産業・観光
基本施策	2林業の振興
推進施策	(2)森林の適正管理

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

市有林を効率的に管理するため、旧4地区の冊子図面をデータ化して、統一した新しい冊子を作成する。 市有林の支障木(枝)が伸びて、隣接地に影響をかけた伐採要望が多いことから、支障木伐採委託料を増額した。
--

備考

--

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	714005	事務事業名	農村環境改善センター管理運営事業費	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通じて農業や農村に対する理解を深めるとともに、生活基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 農業生産基盤の整備			【農業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	農業者のために集会所を設置、運営する。			25年度市民評価の満足度	
					【農業の振興】	28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 農業関係者、地域住民	意図(どういう状態にしたい): 農林事業に関する研修・会議の場、及び「コミュニティ」の場を提供することで、地域の農林事業の振興と活性化を図る。	事業の内容 (手段)	施設の管理運営 ○須々万農村改善センター H2建築、多目的ホール(1)会議室等(6) ○須金農村改善センター H7建築、多目的ホール(1)会議室等(5)支所機能併設		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	年間利用者実績						項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	【26年度】												
	年間利用者実績 ○須々万 13,439人 ○須金 1,009人						直接事業費	千円	6,715	6,361	6,479	6,510	6,510
							(予算額) うち一財	千円	6,246	5,899	6,017	5,998	5,998
事業目標	目標名	年間利用者数	計算式	年間利用者数	単位	人	直接事業費	千円	6,993	6,076		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	6,667	5,556			
	目標値	25,000.0	25,000.0	25,000.0	25,000.0	25,000.0	正職員人件費	千円	1,465	1,627			
	実績値	20,561.0	17,569.0	14,448.0			人工数	人	0.20	0.22	0.22		
	達成度(%)	82.0%	70.0%	57.8%			支出コスト	千円	決) 8,458	決見) 7,703			
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数	コスト		委託等の可否			
							正職員	直接事業費		委託		臨時嘱託	
	①	施設等修繕料 (施設等管理運営事業)	農業関係施設	施設を適正に修繕することにより、利用者の利便を図る。	施設の円滑な運営	施設の修繕契約の締結	0.11	382千円		可	可		
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 施設の老朽化に伴う修繕料の増加(須々万H2 須金H7)				C	改善案	計画的な維持・修繕の実施				
	②	空調設備保守点検・清掃委託 (施設等管理運営事業)	農業関係施設	施設の空調保守点検や清掃により、利用者の利便を図る。	施設の円滑な運営	施設の空調設備保守点検・清掃委託契約の締結	0.1	1,193千円		可	可		
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 設備の老朽化によるメンテナンス費の増加				C	改善案	計画的なメンテナンスの実施					

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト	委託等の可否		
							正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
事業を構成する細事業 【26年度実績】	③	一般事務費	農業関係施設	施設の適切な運営により 利用者の利便を図る。	施設の円滑な運営	年間約14000人の利用者	0.01	1	4,501千円	可	可	
		(経常的事務事業)										
	細事業 の 課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価					
		支所機能と重複する部分がある。					C	改善案	支所と統廃合を検討する必要がある。			
	④											
細事業 の 課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価					
							改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	人口減や高齢化などによる利用形態や需要の変化 須々万と須金の地区人口計 H22:5574人 H27:5267人 △307人 5.5%減	前年度までの指摘事項	所管課評価のとおり 「利用者は多いが、実質的には公民館としての利用形態となっている。支所・公民館と統合を行うことを検討する。」	指摘事項に対する改善状況	施設の老朽化により修繕費が増額しているが効率的な補修により施設の長寿命化を図る。
	細事業の課題・問題点	○施設の老朽化による修繕料の増加 ○効率的な補修による施設の長寿命化		事業全体の課題・問題点		○支所、公民館を含めた公共施設の統廃合を検討する必要がある。

所管課評価						
評価	C	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	利用者は多いが実質的には公民館としての利用形態となっていて、代替施設がない(老朽化している)ため、休止・廃止は出来ない。	改善案	施設の更新などを契機として、支所・公民館との統合を図り、事務及び管理に係る経費の削減に努める。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	C 須々万、須金ともに統合するのが望ましい。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	900204
分野	9行政経営
基本施策	2将来を見据えた行政経営
推進施策	(4)その他

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
委託内容を見直し、委託費を減額

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	014017	事務事業名	土地改良振興一般事務費	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通じて農業や農村に対する理解を深めるとともに、生活基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 農業生産基盤の整備			【農林業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	土地改良施設の管理や土地改良事業推進協議会等への補助などを通じて、農業生産基盤の充実を図る。			25年度市民評価の満足度	【農林業の振興】 28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 農業関係者	意図(どういう状態にしたい): 効率的な農村基盤の維持管理を図るため、補助金等を用いて関係者への支援を行う。	事業の内容 (手 段)	○農免農道の草刈業務委託 ○山口県土地改良事業団体連合会への負担金 ○農道維持費の補助金 ○土地改良事業推進協議会等への補助金		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	【26年度】						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	○農免農道の草刈業務委託(3路線) ○山口県土地改良事業団体連合会への負担金 ○農道維持費の補助金(18団体) ○土地改良事業推進協議会等への補助金(17団体)								直接事業費	千円	6,227	6,496	6,571	6,232
								(予算額) うち一財	千円	6,227	6,496	6,571	6,232	6,232
事業目標	目標名	土地改良事業団体数	計算式	達成項目/目標項目		単位	団体	直接事業費	千円	5,848	5,760		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	5,848	5,760				
	目標値	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	正職員人件費	千円	1,465	2,219				
	実績値	18.0	18.0	18.0			人工数	人	0.20	0.30	0.15			
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%			支出コスト	千円	決) 7,313	決見) 7,979				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	① 草刈業務委託 (施設等管理運営事業)		農免農道	農免農道の適正な管理により、農業生産基盤の環境整備を図る。	3路線実施	農免農道の草刈業務委託コスト縮減を図り効率的に実施。	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	可	可	
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価							
	② 単市農道維持修繕費補助金 (ソフト事業)		農道を管理する関係者	農業を維持するための負担を軽減する。	市全域の農道機能を保持することで、円滑な農業生産に寄与し、本市の農業振興を図る。	農道維持費の補助18件			0.1	1,657千円	否	否		
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価								
		市全域の広い地域があり、限られた予算の中で効率的、公平に運用しなければならない。				B 改善案 推進協議会と密な連絡をとり、効率的に透明性をもって執行している。								



事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③	土地改良事業推進協議会 運営資金補助金 (ソフト事業)					農業関係者	市内の各土地改良推進団 体を支援することにより、 土地改良事業の効率的な 推進を図る。	土地改良事業推進協議会等の運 営費を補助し、組織の円滑な活動 を行い。	土地改良推進団体に補助金を交付 17団体	正職員	臨時等
			0.05		85千円	否					否	
細事業 の 課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 農家戸数の減少などに伴う土地改良事業推進団体の組織力の低下					細事業評価						
						B	改善案	土地改良事業推進団体の組織力の強化				
④	一般事務費 (経常的事務事業)	農業関係者	土地改良事業の効率的な 推進を図る	土地改良事業の円滑な運営を図る ため、関係組織の活動を支援する。	関係組織の円滑な運営が行われ た。	0.05		2,520千円	否	否		
細事業 の 課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
						A	改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの 環境変化	<input type="checkbox"/> 農業業者の高齢化や担い手不足による農家戸数の減少や遊休地の増加 <input type="checkbox"/> 国の農業政策の転換(4つの改革) <input type="checkbox"/> TPP交渉	前年度までの 指摘事項	所管課評価のとおり 「食糧確保は、国家的課題でありこれからも進める。」	指摘事項に対す る改善状況	効率的な補助を進める。
		細事業の 課題・問題点	農業業者の高齢化や担い手の減少による農業生産力(マンパワー)の衰退	事業全体の 課題・問題点		

所管課評価

評価	B	A	計画どおりに事業を進めた	評価理由	食糧自給・確保は重要な課題であり、国の施策に対応した農業の振興の観点からも推進する。	改善案	農業業者の高齢化や担い手の減少など、個々の課題を抱えていることから、推進協議会などの組織的な活動を支援することによって、農業の振興を図る。
		B	実施方法やコスト等の見直しが必要				
		C	事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要				
		D	休止・廃止の検討				

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	B	土地改良事業を行うための事務的経費であり、コスト等を検討しながら現状通り実施すべきである。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	089205
分野	人件費・間接費・公債費・予備費・繰出金
基本施策	一般事務費等
推進施策	一般事務等(経済部門)

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
	補助金交付実績などを精査し補助金を減額

備考

--

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	712030	事務事業名	単市土地改良事業費	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通じて農業や農村に対する理解を深めるとともに、生活基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 農業生産基盤の整備			【農業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	農畜産物の生産基盤となるほ場や農業用施設の整備を計画的に進め、良好な農業環境づくりを推進します。			25年度市民評価の満足度	【農業の振興】 28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 農業用施設、農業関係者	意図(どういう状態にしたい) 農業経営の基盤維持・強化を図るため、農業用施設の整備や維持管理を官民協同で行う。	事業の内容 (手段)	主な事業 ○農業用施設整備事業 ○原材料支給 ○小規模土地改良事業補助金 ○市街化区域農業用水路浚渫交付金(新南陽地区)		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。こき

事業の実績 【26年度】	○農業用施設整備事業 7箇所 ○原材料支給 ○小規模土地改良事業補助金 ○市街化区域農業用水路浚渫交付金(新南陽地区)						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
									直接事業費	千円	19,875	19,990	20,790	21,036
							(予算額) うち一財	千円	18,155	18,330	18,957	19,496	18,330	
事業目標	目標名	施工箇所	計算式	施工箇所	単位	箇所	直接事業費	千円	15,397	19,245		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	13,678	17,914				
	目標値	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	正職員人件費	千円	7,325	6,951				
	実績値	7.0	7.0	8.0			人工数	人	1.00	0.94	1.04			
	達成度(%)	70.0%	70.0%	80.0%			支出コスト	千円	決) 22,722	決見) 26,196				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	① 農業施設整備工事 (施設等整備事業)		農業施設と関係者	補助対象外の農業用施設を整備することにより、農業生産基盤の整備を図る。	農業施設工事の設計積算及び施工管理。	農道及び水路整備工事 8箇所	正職員	0.34	直接事業費	9,048千円	委託	否	臨時嘱託	否
	細事業の課題		<input checked="" type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 補助事業の補完工事として必要であるが、妥当性について十分注意を要する。			B	改善案	要望箇所を十分検討のうえ箇所決定し、実施している。						
	② 工事材料費 (ソフト事業)		農業施設と関係者	農業施設の整備や補修のための工事材料を提供し、迅速かつきめ細やかな工事を行う。	申請に対して迅速に事務処理を行う。	地元施工の簡易な農業施設補修への工事材料提供	正職員	0.3	直接事業費	5,511千円	委託	否	臨時嘱託	否
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 効率的に実施されたかしっかり観察する必要がある。			B	改善案	内容確認を充分に行い、効率的かつ有効に実施している。							

事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の種類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時								
③	小規模土地改良事業補助金 (ソフト事業)	農業施設と関係者	地元が主体となって農業施設の整備をすることで、より地元のニーズに対応する。	事業内容のアドバイスを行うとともに、申請に対して迅速に事務処理を行う。	地元施工の農業施設整備工事の補助金	0.1		2,029千円	否	否			
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 効率的に実施されたか、しっかり観察する必要がある。						<b>細事業評価</b> B   改善案   内容確認を充分に行い、効率的かつ有効に実施している。						
④	市街化区域農業用水路浚渫交付金 (ソフト事業)	農業施設と関係者 (新南陽地区)	市街化区域内の用水路を有効に利用するため、地元管理団体へ補助する。	目標達成のため、効果的に補助を行う。	用水路の浚渫作業実施	0.1		838千円	否	否			
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 年々管理団体や人手が減少する傾向にある。						<b>細事業評価</b> B   改善案   広報、啓蒙活動を推進する。						
⑤	一般事務費 (経常的事務事業)	農業施設と関係者	市営土地改良事業の遂行	市営土地改良を推進するための事務処理を行う。	市営土地改良事業が円滑に行われた。	0.1		1,819千円	否	否			
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						<b>細事業評価</b> A   改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	農地の荒廃が加速しており、より効率的な事業投資必要となる。	前年度までの指摘事項	工事の優先順位による箇所付けについては家庭の透明性を高め市民の納得がえられるよう対応されたい。	指摘事項に対する改善状況	地元要望は多いが、費用対効果が大きくなるよう現地精査や優先順位の基準を確立し、効果的な運用を努力する。
	細事業の課題・問題点	○投資効果の判断や優先順位の決定など、より効率的な事業の実施が求められる。 ○コスト縮減などの観点から、農業関係者が主体となつての事業実施が求められる。	事業全体の課題・問題点	同左		

所管課評価

評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	農業振興へのきめ細かな配慮には不可欠な事業であり、関係者のニーズも非常に高いことから、今後も推進していく。	改善案	農業関係者が主体となって事業を推進するようにし、総コストの縮減を図りながら、優先順位の決定や地区配分など、より透明性を高くする。
----	---	--	------	---	-----	--

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	B	補助事業の対象とならない小規模な事業を対象としており、今後も事業を推進していかなければならない。
----	---	--

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	700106
分野	7産業・観光
基本施策	1農業の振興
推進施策	(6)生産基盤の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
小規模土地改良事業の補助基準10万円以上の枠を撤廃し、きめ細やかな補助を行えるようにした。	

備考

備考
----

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	712039	事務事業名	農業用施設整備管理事業費費	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通じて農業や農村に対する理解を深めるとともに、生活基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 農業生産基盤の整備			【農業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	農畜産物の生産基盤となるほ場や農業用施設の整備を計画的に進め、良好な農業環境づくりを推進します。			25年度市民評価の満足度	【農業の振興】 28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 室尾地区かんがい揚水機場 (農業者及び関係住民)	意図(どういう状態にしたい): ○新南陽室尾地区の農業用かんがい排水ポンプを、維持管理し農地等の浸水被害を防止する。 ○農業用施設のうち、市の管理区分を運営する。	事業の内容 (手段)	新南陽室尾地区の農業用かんがい排水ポンプ場について ○ポンプの維持管理 ○施設の管理委託 ○除草等の業務委託		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	○ポンプの維持管理 ○施設の管理委託 ○除草等の業務委託						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
								直接事業費	千円	3,454	3,529	3,529	6,535	4,500
事業目標	目標名	受益面積	計算式	受益面積	単位	ha	(予算額) うち一財	千円	3,454	3,529	3,529	6,535	4,500	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	4,634	4,366		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	19.0	19.0	19.0	19.0	19.0	(決算額) うち一財	千円	4,634	4,366		発電機設置場整備		
	実績値	19.0	19.0	19.0			正職員人件費	千円	1,831	4,437				
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%			人工数	人	0.25	0.60	0.32			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	① 草刈業務委託 (施設等管理運営事業)		農業施設	農業用かんがい施設周辺の適正な管理により農業生産基盤の環境整備を図る。	施設の健全な稼働	室尾排水機場周辺除草業務委託 (年2階、6月・11月)	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	否	否	
			<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価							
	細事業の課題				B	改善案	コスト削減等を図り効率的に実施している。							
	② 室尾ポンプ場施設設備保守委託 (施設等管理運営事業)		農業施設	農業用かんがい施設周辺の適正な管理により農業生産基盤の環境整備を図る。	施設・設備の健全な稼働	室尾ポンプ場施設設備保守委託	0.25		626千円	否	否			
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価								
				B	改善案	コスト削減等を図り効率的に実施している。								

事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	正職員	臨時等					直接事業費	委託	臨時			
③	一般事務費	(経常的事務事業)	農業施設	農業用かんがい施設周辺の適正な管理により農業生産基盤の環境整備を図る。	施設・設備の健全な稼働	水害等の問題は発生しなかった。	0.1		1,950千円	否	否	
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 上下水道局による雨水排水事業が完成するまでは必要な事業である。					B	改善案	コスト削減等を図り効率的に実施している。				
④												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						改善案	細事業評価				

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	前年度までの指摘事項	指摘事項に対する改善状況
	○室尾地区の宅地化が進み、本施設のための排水では十分な対応ができなくなっており、浸水被害など住民からの改善要望が絶えない。 ○設備の老朽化がかなり進行している。		設置当初は農業用排水のための施設であったが、現在は住宅が増え雨水対策のための施設となっている。排水能力の強化の必要もあり早急に対策を検討されたい。
	○ポンプが老朽化しており、維持費のコストがかかる。 ○安心・安全の観点から本事業は絶え間なく実施する必要がある。	事業全体の課題・問題点	宅地化が進んだことなどから、ポンプの能力が不足しており、早急な下水道事業による雨水排水の整備が望まれる。

所管課評価				
評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	安心・安全な市民生活を保つため、継続的に必要な施設管理事業であることから継続する必要がある。
			改善案	現在進行中の上下水道局による雨水排水整備が完了すれば、本事業を終了することができる。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B
	上下水道局による雨水排水事業が完成するまで、計画通り実施する必要がある。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700106
分野	7産業・観光
基本施策	1農業の振興
推進施策	(6)生産基盤の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
非常用電源である発電機の設置費を削減するため、発電機設置場所の整備費を計上。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	712041	事務事業名	多面的機能支払交付金事業費	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	○
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通じて農業や農村に対する理解を深めるとともに、生活基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 農業生産基盤の整備			【農業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	農畜産物の生産基盤となるほ場や農業用施設の整備を計画的に進め、良好な農業環境づくりを推進します。			25年度市民評価の満足度	【農業の振興】 28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 農地・農業用施設の関係者(農業従事者以外の地域住民を含む)	意図(どういう状態にしたい): 地域ぐるみの共同活動で農地・農業用施設の保全と改修を実行することで、地域環境と農業環境の向上を効果的に図り、耕作放棄地の発生を防止する。	事業の内容 (手段)	交付金による活動支援(国50%、県25%、市25%)		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	【26年度】						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
	認定面積 ○588ha								直接事業費	千円	7,958	8,466	41,978	50,018	50,018
								(予算額) うち一財	千円	7,670	8,165	10,421	12,145	12,145	
事業目標	目標名	認定面積	計算式	認定面積	単位	ha	事業費	直接事業費	千円	7,248	10,442		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		(決算額) うち一財	千円	7,019	10,145		活動に取り組む 認定面積の増加		
	目標値		550.0	600.0	650.0	700.0		正職員人件費	千円	5,860	4,289				
	実績値		513.0	588.0				人工数	人	0.80	0.58	0.88			
	達成度(%)		93.3%	98.0%				支出コスト	千円	決) 13,108	決見) 14,731				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否				
	① 多面的機能支払交付金 (ソフト事業)		農業関係者と地域住民	地域ぐるみで農村環境の保全を図ることにより、耕作放棄地の発生防止を図る。	集落の共同による農業用施設の草刈などの保管理活動や、水路・農道等の修繕などの向上活動に対して交付金で支援する。	交付金の支給 ○26地区で地域ぐるみの農業関連活動が実施された。	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	可	否		
	■ 妥当性 □ 有効性 □ 効率性 □ コスト □ その他		細事業評価												
	細事業の課題		交付内容が広範囲であり、地元負担金ゼロであることから、執行状況を十分に監視する必要がある。										B	改善案	職員の事務量が増加しているが、活動内容を十分に監視、精査している。
②	一般事務費 (経常的業務)		農業関係者と地域住民	多面的機能支払交付金事業の推進を図る。	同交付金事業を円滑に進めるための事務処理を行う	推進交付金を利用。	0.08		297千円	可	否				
	□ 妥当性 □ 有効性 □ 効率性 □ コスト □ その他		細事業評価												
	細事業の課題												A	改善案	

事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
細事業の課題							改善案						
④													
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	前年度までの指摘事項	指摘事項に対する改善状況
	細事業の課題・問題点	○交付金がルール通りに運用されたか、しっかりと監理・監督する必要がある。 ○上記のために職員の事務量が増加している。	事業全体の課題・問題点

所管課評価

評価	理由	改善案
B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	○農業者の高齢化や担い手不足の現状において、たいへん有利な制度であり、農業振興にとって非常に大きな効果が望める。 ○内容の妥当性について充分監督する必要がある。

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	B	農地、農業施設の保全・管理には有用な事業であり継続すべきである。
----	---	----------------------------------

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	700105
分野	7産業・観光
基本施策	1農業の振興
推進施策	(5)多面的機能の維持・発揮

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
平成27年度と比較して取組面積が増加しているための増額。 現地確認の委託料を計上。

備考

--

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	712063	事務事業名	土地改良施設維持管理適正化事業費	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	○
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通じて農業や農村に対する理解を深めるとともに、生活基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 農業生産基盤の整備			【農林業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	農畜産物の生産基盤となるほ場や農業用施設の整備を計画的に進め、良好な農業環境づくりを推進します。			25年度市民評価の満足度	
					【農林業の振興】	28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 農業用施設	意図(どういう状態にしたい): 農産物の生産基盤となる農業用施設を計画的に維持管理・整備することで、良好な農業環境を恒常的に持続させる。	事業の内容 (手段)	○農業用施設の消耗状況や耐用年数を考慮して計画的に積立を行い、施設の機能回復や長寿命化工事等を実施する。 ○5年間で資金(国30%、県30%、地元30%)を積み立て、実施年度に事業費の90%が交付される。残り10%を地元で拠出する。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	土地改良事業団体連合会負担金 ○施行箇所なし						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	直接事業費		千円	2,892	1,180	8,662		1,837	12,336					
事業目標	目標名	施工箇所数	計算式	施工箇所数	単位	箇所	(予算額)	うち一財	千円	934	1,180	2,159	1,837	2,886
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	2,828	1,180		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	1.0	2.0	0.0	2.0	1.0	(決算額)	うち一財	千円	854	1,180		工事なし負担金のみ	室尾ポンプ場補修工事
	実績値	1.0	2.0	0.0			正職員人件費	千円	733	887				
	達成度(%)	100.0%	100.0%	0.0%			人工数	人	0.10	0.12	0.12			
							支出コスト	千円	決) 3,561	決見) 2,067				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	土地改良事業団体連合会負担金 (施設等整備事業)	農業用施設	農業用施設の機能回復や長寿命化により、農業生産の基盤強化を推進する。	農業用施設の消耗状況や耐用年数等を考慮して計画的に補修経費等の必要経費を積み立てる。	土地改良連合会負担金 ○施行箇所なし	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
		B	改善案	均一で計画的な負担となるようにしている。										
	②													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
		改善案												



事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価			
④												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
							改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	市内全域の農業用施設の老朽化が進んでいる。	前年度までの指摘事項	23年度に実施した室尾ポンプ場オーバーホールに係る土地改良連合会への負担金	指摘事項に対する改善状況	新規要望箇所施工のため予算が増加。工事施行に当ってはコスト削減に努める。
	細事業の課題・問題点	施設の老朽化の状況判断と優先順位の決定を慎重に行い、効果的な実施計画を立てる必要がある。	事業全体の課題・問題点	事業全体の費用、積立額を平準化するなど計画的な運用が必要である。		

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	安心・安全な農業環境づくりや安定的な農業生産維持のためには、たいへん有効な事業であることから継続する必要がある。	改善案	常にコストを意識し、出来る限り投資効果が高まるよう、計画的に事業を実施する。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 農業用施設の更新に補助を受けることのできる数少ない事業でありコスト等を検討しながら、計画通り推進するべきである。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700106
分野	7産業・観光
基本施策	1農業の振興
推進施策	(6)生産基盤の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
室尾地区の浸水被害を防ぐため、老朽化した室尾排水機場補修のための資金造成を行う。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	712066	事務事業名	耕作放棄地解消・発生防止基盤整備事業費(県営事業費)	事業の分類	(施設等整備事業)
				補助・単独の別	補助
				会計名	01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	○
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通じて農業や農村に対する理解を深めるとともに、生活基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2)農業生産基盤の整備			【農林業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	農畜産物の生産基盤となるほ場や農業用施設の整備を計画的に進め、良好な農業環境づくりを推進します。			25年度市民評価の満足度	【農林業の振興】 28.50%
事業の目的(対象、意図)	対象(誰を・何を): 農地、農業用施設と関係者	意図(どういう状態にしたい): 農地の大区画化や排水対策、農業水利施設の整備等を行うとともに、担い手への農地集積の加速化や農業の高付加価値化等を推進を図る。	事業の内容(手段)	県営土地改良事業改良事業負担金 ○三丘地区農地整備事業 390,000千円 ○ほ場13.5ha 暗渠排水22.8ha 水路65m ○施行期間 H26～H28 H26より耕作放棄地解消・発生防止基盤整備事業から移行 ○補助率 ほ場、暗渠排水:国50% 県30% 市12% 地元8% 水路 :国50% 県30% 市16% 地元4%		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	県営土地改良事業改良事業負担金 ○暗渠排水6.4ha 水路65m ○測量設計						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	直接事業費		千円	15,000	26,400	9,600		30,000	41,988					
事業目標	目標名	進捗率	計算式	進捗率	単位	%	(予算額)	うち一財	千円	7,600	6,600	5,100	13,200	17,328
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	5,400	21,900		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	27.0	44.0	80.0	90.0	100.0	(決算額)	うち一財	千円	1,800	5,475	県事業計画による。	県事業計画による。	
	実績値	27.0	38.0	76.0			正職員人件費	千円	733	1,997	0.07	H28より経営体育成基盤整備事業費(県事業)が移行		
	達成度(%)	100.0%	86.0%	95.0%			人工数	人	0.10	0.27				
							支出コスト	千円	決) 6,133	決見) 23,897				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	県営土地改良事業改良事業負担金 (施設等整備事業)	農地、農業施設と関係者	基盤整備を行い、担い手への農地集積の加速化や農業の高付加価値化等を推進を図る。	平成28年度の事業完了を目指して県と連携して計画的に実施する。	県営事業負担金	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							0.27		21,900千円	否	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
	②							A	改善案					
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
								改善案						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
細事業の課題							改善案						
④													
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	H27より農業競争力強化基盤整備事業へ名称変更予定	前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況	
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	県営事業として継続中の事業である。 (H27より農業競争力強化基盤整備事業へ名称変更予定)	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 県営事業の負担金であり、計画どおり推進すべきである。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700106
分野	7産業・観光
基本施策	1農業の振興
推進施策	(6)生産基盤の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
H28より経営体育成基盤整備事業費(県事業)を統合する。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部農林課	評価者(課長)	中村 光男	評価責任者(部長)	弘中 基之
事務事業コード	712078	事務事業名	農業競争力強化基盤整備事業費(県営事業費)	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	○
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通じて農業や農村に対する理解を深めるとともに、生活基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 農業生産基盤の整備			【農林業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	農畜産物の生産基盤となるほ場や農業用施設の整備を計画的に進め、良好な農業環境づくりを推進します。			25年度市民評価の満足度	【農林業の振興】 28.50%
事業の目的(対象、意図)	対象(誰を・何を): 農地、農業用施設と関係者	意図(どういう状態にしたい): 農地の大区画化や排水対策、農業水利施設の整備等を行うとともに、担い手への農地集積の加速化や農業の高付加価値化等を推進を図る。	事業の内容(手段)	県営土地改良事業改良事業負担金 ○三丘地区農地整備事業 390,000千円 ○ほ場13.5ha 暗渠排水22.8ha 水路65m ○施行期間 H26～H28 H26より耕作放棄地解消・発生防止基盤整備事業から移行 ○補助率 ほ場、暗渠排水:国50% 県30% 市12% 地元8% 水路 :国50% 県30% 市16% 地元4%		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績							事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)			
【26年度】									直接事業費	千円			9,600	30,000	41,988		
									(予算額) うち一財	千円			5,100	13,200	17,328		
事業目標	目標名	進捗率	計算式	進捗率	単位	%	事業費	直接事業費	千円				対27年度増減理由	対28年度増減理由			
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		(決算額) うち一財	千円					県事業計画による。	県事業計画による。		
	目標値	27.0	44.0	80.0	90.0	100.0		正職員人件費	千円	0	0			H28より経営体育成基盤整備事業費(県事業)が移行			
	実績値	27.0	38.0	76.0				人工数	人			0.07					
	達成度(%)	100.0%	86.0%	95.0%				支出コスト	千円		決) 0	決見) 0					
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名		事務対象		事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度			人工数	コスト	委託等の可否			
	事業の分類											正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	
	①																
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価									
								改善案									
②																	
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価										
							改善案										

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	H26より耕作放棄地解消・発生防止基盤整備事業から移行 H28より経営体育成基盤整備事業が移行	前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点	

所管課評価					
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	県営事業として継続中の事業である。 (H26より耕作放棄地解消・発生防止基盤整備事業から移行)	改善案

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 県営事業の負担金であり、計画どおり推進すべきである。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700106
分野	7産業・観光
基本施策	1農業の振興
推進施策	(6)生産基盤の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
長穂地区のほ場整備事業が、経営体育成基盤整備事業より移行。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	712067	事務事業名	集落基盤整備事業費(県営事業費)	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	○
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通じて農業や農村に対する理解を深めるとともに、生活基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 農業生産基盤の整備			【農業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	農畜産物の生産基盤となるほ場や農業用施設の整備を計画的に進め、良好な農業環境づくりを推進します。			25年度市民評価の満足度	
事業の目的(対象、意図)	対象(誰を・何を): 農業用施設	意図(どういう状態にしたい): 農業における生産活動の維持、経営の安定化及び防災への対応を図るため、老朽化した農業用施設や危険ため池の解消に向けて、生産及び生活基盤の整備を総合的に行う。	事業の内容(手段)	県営土地改良事業改良事業負担金 ○総事業費:270,000千円(国50%、県25%) ○用排水路整備:13箇所(市20%、地元5%) ○危険ため池整備:2箇所(市23%、地元2%) ○防火水槽整備:1箇所 ○揚水機整備:3箇所 平成29年度完了予定(6箇年)	【農業の振興】	28.50%

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	県営土地改良事業改良事業負担金 ○用排水路測量設計:4箇所 ○用排水路整備:1箇所 ○危険ため池整備:1箇所 ○揚水機整備:1箇所					事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
	直接事業費	千円	12,500	25,000	15,000		10,000	982						
事業目標	目標名	進捗率	計算式	進捗率	単位	%	(予算額)	うち一財	千円	1,167	11,819	6,975	4,445	482
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	14,750	19,018	対27年度増減理由		対28年度増減理由	
	目標値	24.0	43.0	72.0	94.0	97.0	(決算額)	うち一財	千円	7,001	9,247	県事業計画による。		
	実績値	24.0	41.0	72.0			正職員人件費	千円	733	2,219			県事業計画による。	
	達成度(%)	100.0%	95.0%	100.0%			人工数	人	0.10	0.30	0.20			
							支出コスト	千円	決) 15,483	決見) 21,237				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	① 県営土地改良事業改良事業負担金 (施設等整備事業)		農業施設と関係者	用水路・ため池・防火水槽等の整備を行い、生産や生活環境の基盤整備を総合的に行う。	平成29年度の事業完了を目指して県と連携して計画的に実施する。	県営事業負担金	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	否	否	
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価							
	②						A	改善案						
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価							
							改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			④									
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
	細事業の課題						改善案					
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
	細事業の課題						改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	農業施設全般の老朽化が進行している。		前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況	
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点			

所管課評価							
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	県営事業として継続中の事業である。		改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 県営事業の負担金であり、計画通り推進すべきである。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700106
分野	7産業・観光
基本施策	1農業の振興
推進施策	(6)生産基盤の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
特になし	

備考	

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	712068	事務事業名	経営体育成基盤整備事業費(県営事業費)	事業の分類	(ソフト事業)
				補助・単独の別	補助
				会計名	01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	○
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通じて農業や農村に対する理解を深めるとともに、生活基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 農業生産基盤の整備			【農業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	農畜産物の生産基盤となるほ場や農業用施設の整備を計画的に進め、良好な農業環境づくりを推進します。			25年度市民評価の満足度	【農業の振興】 28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 農地、農業用施設と関係者	意図(どういう状態にしたい): ○農業基盤の整備(ほ場整備)をけいきとして、意欲と能力のある経営体を育成し、農山漁村地域整備交付金小業経営の基盤強化を図るとともに耕作放棄地の解消。発生防止を図る。 ○H28から実施予定の県営ほ場整備事業のための調査業務である	事業の内容 (手段)	長徳中央地区のほ場整備実施と経営体育成のための調査計画策定を行う金 ○計画構想図作成 ○集団化事業 ○地形図の作成 ○事業計画の作成		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	合意形成推進事業委託 ○地形図作成 ○地元説明会の実施						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
								直接事業費	千円	11,100	11,100	5,793	0	0
事業目標	目標名	進捗率	計算式	進捗率	単位	%	(予算額)	うち一財	千円	5,600	11,100	5,793	0	0
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	7,643	8,524		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0		(決算額)	うち一財	千円	3,822	8,524	H28より農業競争力強化基盤整備(県営)へ移行		
	実績値	2.0	2.0	2.0			正職員人件費	千円	4,029	1,997				
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%			人工数	人	0.55	0.27	0.29			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①		合意形成推進業務委託 (ソフト事業)	農地、農業施設と関係者	基盤整備を契機として意欲と能力のある経営体の育成を図る。	平成28年度の事業完了を目指して県と連携して計画的に実施する。	長徳中央地区のほ場整備事業へ向けての合意形成。	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託		
								0.27		8,524千円	否	否		
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価							
							A	改善案	地元関係者との協議を密に行い、事業に対する理解を一層深め、円滑に事業を進める。					
②														
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価								
							改善案							



事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費		委託	臨時
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	H28より農業競争力強化基盤整備事業へ移行	前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況	
		細事業の課題・問題点	地元関係者との要望と事業の効率・有効性のすり合せ。	事業全体の課題・問題点	個人の財産、権利にかかわる内容であり、慎重な対応が求められるが、早期のほ場整備事業の着手を目指し迅速な事業推進が求められる。	

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	○以前から要望が高く、効果の見込める地区である。 ○県営ほ場整備事業へ移行するための調査事業であり、計画通り進める。 ○三丘地区完了後のほ場整備実施予定箇所として政策調整済。	改善案	関係者との調整を図り、事業費の削減や工期の短縮を図る。整備後の効果促進のため、営農の集積化へも取り組む

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 農業経営の合理化をするためには、ほ場整備により規模拡大をすることは必要であり、計画どおり推進すべきである。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700106
分野	7産業・観光
基本施策	1農業の振興
推進施策	(6)生産基盤の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
農業競争力強化基盤整備事業へ移行。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	72208	事務事業名	単市林道維持管理事業費	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII12 林業の振興	基本方向	国土の保全や水源のかん養等の公益的機能を維持するため、森林資源の有効活用を図るとともに、森林の適正な保全に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(3) 林業生産基盤の整備			【農林業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	木材生産コストの低減や施業の効率化を図るため林道網の計画的な整備を進めます。			25年度市民評価の満足度	
					【農林業の振興】	28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 林業関係者、地域住民	意図(どういう状態にしたい): 林道沿線の住民や森林施業者の負担を軽減する	事業の内容 (手段)	草刈業務や路面補修等、既設林道の維持管理を図る。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	草刈業務 路線数:12路線(延長:17,200m)		維持工事 路線数:5路線		事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
							直接事業費	千円	4,571	4,564	4,571	4,571
					(予算額) うち一財	千円	4,571	4,537	4,544	4,205	4,205	
事業目標	目標名	草刈延長	計算式	草刈延長	単位	m	直接事業費	千円	4,519	4,301	対27年度増減理由	対28年度増減理由
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	4,519	4,301		
	目標値	21,000.0	20,000.0				正職員人件費	千円	1,465	2,588		
	実績値	21,000.0	17,200.0				人工数	人	0.20	0.35	0.55	
	達成度(%)	100.0%	86.0%				支出コスト	千円	決) 5,984	決見) 6,889		
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数	コスト	委託等の可否		
	①	草刈業務委託 (施設等管理運営事業)	林道沿線住民 森林施業者	林道沿線住民や森林施業者の負担を軽減するため	林道の適切な管理を行う	12路線、延長17,200m	正職員	0.1	2,456千円	可	否	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 草刈を実施する路線について効率性の検証が必要。					B	改善案	地域コミュニティが対応できる路線は地域コミュニティに業務を委託する。			
	②	林道整備等工事 (施設等管理運営事業)	林道沿線住民 森林施業者	林道沿線住民や森林施業者の負担を軽減するため	林道の適切な管理を行う	路線数:3路線	正職員	0.15	1,301千円	可	否	
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 低コスト工法の採用。					B	改善案	地域コミュニティが対応できる路線は地域コミュニティに原材料を支給し、補修してもらう。				

事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
							正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
③	工事材料費 (ソフト事業)		森林利用者	地元施工の簡易な林道の補修へ工事材料を提供し、迅速かつきめ細やかな工事を行う。	申請に対して迅速に事務処理を行う。	地元施工の簡易な林道補修への工事材料の提供。	0.05		165千円	否	否	
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 効率的に実施されたか、しっかり観察する必要がある。						<b>細事業評価</b> 要望箇所を十分検討のうえ箇所決定している。					
④	一般事務費 (経常的事務事業)		林道沿線住民 森林施設業者	市営の林道事業を推進するため。	市林道の健全な運営	市林道の健全な運営が行われた。	0.05		379千円	否	否	
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 <b>細事業評価</b> A   改善案											

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	森林経営者の高齢化、担い手不足等に対応し、森林施業の効率化を図る中でも林道整備の必要性が高まっている。	前年度までの指摘事項	事業効果を考え、生活道路として利用されている林道の維持に絞って管理している。今後も、財政状況を考慮し、優先度を見定めた効率的な取り組みを行われたい。	指摘事項に対する改善状況	草刈業務の発注の見直し (森林組合から地域コミュニティへ)
	細事業の課題・問題点	近年、切捨間伐から利用間伐へ方向転換されているため、生活道路以外の林道でも木材搬出のため大型トラックが通行し、林道路体を損傷している。	事業全体の課題・問題点	現在の林道の多くが造林時に建築されたもので、大型トラックによる木材搬出を想定して造られていないため路肩損傷等が発生している。		

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	市が設置管理する林道である。	改善案	草刈業務の発注方法の見直し。維持管理工事の低コスト工法の採用

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 林道は、市管理であるが、維持管理については費用対効果を検証しながら実施していかなければならない。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700201
分野	7産業・観光
基本施策	2林業の振興
推進施策	(1)林業生産基盤の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
草刈の労務費を委託費に変更し、倒木処理、集水桝清掃、穴ぼこ補修など幅広く使用できるようにした。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	722011	事務事業名	県営林道開設事業費	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	○
	基本施策	VII12 林業の振興	基本方向	国土の保全や水源のかん養等の公益的機能を維持するため、森林資源の有効活用を図るとともに、森林の適正な保全に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(3) 林業生産基盤の整備			【農林業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	木材生産コストの低減や施業の効率化を図るため林道網の計画的な整備を進めます。			25年度市民評価の満足度	【農林業の振興】 28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 林道関係者、地域住民	意図(どういう状態にしたい): 木材生産コストの低減や施業の効率化を図る。	事業の内容 (手段)	県事業として実施する広域基幹林道「高岳線」開設に要する市の負担金支出		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	負担金20,985千円(工事技術検査復命書延長110m) 累計完成延長 L=16,709m						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	直接事業費	千円	24,000	24,000	24,000	16,000		12,000						
事業目標	目標名	開設延長	計算式	開設延長	単位	m	(予算額) うち一財	千円	0	0	0	0	0	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	20,305	20,985		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	500.0	500.0				(決算額) うち一財	千円	0	0		県事業計画による。	H29で完了予定	
	実績値	132.0	922.0				正職員人件費	千円	733	1,109				
	達成度(%)	26.0%	184.0%				人工数	人	0.10	0.15	0.05			
							支出コスト	千円	決) 21,038	決見) 22,094				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	林道開設県事業負担金 (施設等整備事業)	高岳線近隣の森林所有者	木材生産コストの低減や施業の効率化を図る。	広域基幹林道「高岳線」の早期完成	工事技術検査復命書延長110mの負担金	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							0.15		20,985千円	否	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
							A	改善案						
②														
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
							改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否		
	③												
			正職員	臨時等	直接事業費	委託							
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題							改善案					
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題							改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	森林経営の担い手不足等に対応し、森林施業の効率化を図る上でも林道整備の必要性は高まっている。	前年度までの指摘事項	県が実施する林道高岳線開設に係る負担金であり、継続する必要があるが、経費負担者として、県の実施内容に対する投資効果について常に注視する必要がある。	指摘事項に対する改善状況	予算に背泳したものは特にないが、早期完成を事業主体の県に要望する。
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	県営事業として継続中である。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 林道高岳線は、もう少しで貫通予定であり、早期に完成させる必要がある。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700201
分野	7産業・観光
基本施策	2林業の振興
推進施策	(1)林業生産基盤の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
特になし

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	722019	事務事業名	林道改良事業費	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	○
	基本施策	VII12 林業の振興	基本方向	国土の保全や水源のかん養等の公益的機能を維持するため、森林資源の有効活用を図るとともに、森林の適正な保全に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(3) 林業生産基盤の整備			【農林業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	木材生産コストの低減や施業の効率化を図るため林道網の計画的な整備を進めます。			25年度市民評価の満足度	
					【農林業の振興】	28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 林道関係者、地域住民	意図(どういう状態にしたい): 木材生産コストの低減や施業の効率化を図る。	事業の内容 (手段)	林道大正屋敷線の起点にある老朽化した長渡路橋を改修する。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	○測量業務 ○改修工法の比較検討業務						項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
								直接事業費	千円		9,990	32,000	32,000
事業目標	目標名	進捗率	計算式	進捗率	単位	%	(予算額) うち一財	千円		694	2,000	3,950	4,200
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円		9,447		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	目標値			5.0	10.0		(決算額) うち一財	千円		586			H29～H31 改修工事
	実績値			5.0			正職員人件費	千円	0	2,219			
	達成度(%)			100.0%			人工数	人		0.30	0.40		
							支出コスト	千円	決) 0	決見) 11,666			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数	コスト		委託等の可否			
	① 測量設計委託 (施設等整備事業)		林道関係者、地域住民	木材生産コストの低減や施業の効率化を図る。	林道大正屋敷線の起点にある老朽化した長渡路橋を改修する。	○測量業務 ○改修工法の比較検討業務	正職員 0.3 臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	9,447千円	否 否	
	□ 妥当性 □ 有効性 □ 効率性 □ コスト □ その他						細事業評価						
	細事業の課題						A	改善案					
	②												
細事業の課題		□ 妥当性 □ 有効性 □ 効率性 □ コスト □ その他				細事業評価							
							改善案						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
細事業の課題							改善案						
④													
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	前年度までの指摘事項	指摘事項に対する改善状況
	細事業の課題・問題点		事業全体の課題・問題点

所管課評価

評価	A	B	C	D	評価理由	改善案
	A 計画どおりに事業を進めた	B 実施方法やコスト等の見直しが必要	C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要	D 休止・廃止の検討	長渡路橋は生活道も兼ねており計画どおり進める。	

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	A	長渡路橋は、老朽化が進んでおり、生活道も兼ねていることから、早期に完成させることが必要である。
----	---	---

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	700201
分野	7産業・観光
基本施策	2林業の振興
推進施策	(1)林業生産基盤の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
長渡路橋の改修方法を見直し。

備考

--

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	631005	事務事業名	小規模治山事業費	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII12 林業の振興	基本方向	国土の保全や水源のかん養等の公益的機能を維持するため、森林資源の有効活用を図るとともに、森林の適正な保全に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(4)森林の適正管理			【農林業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	水源のかん養や国土の保全等の公益的機能を維持するため、適切な森林施策を促進します。			25年度市民評価の満足度	
					【農林業の振興】	28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 市民	意図(どういう状態にしたい): 法面の安定を図り、土砂の流出によって発生する人命、財産等への被害を防止する。	事業の内容 (手段)	山林の法面の安定を図り土砂流出を防止する工事を実施。単県事業であり、県1/2、市19/40、地元負担1/40で実施する。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	工事設計:1箇所(熊毛正安地区) 工事:1箇所(熊毛正安地区)						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
									直接事業費	千円	12,000	6,000	2,800	6,000
							(予算額) うち一財	千円	5,700	2,850	1,330	2,850	2,850	
事業目標	目標名	施工箇所	計算式	施工箇所	単位	箇所	直接事業費	千円	6,458	4,811		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	2,979	2,285		1件を想定		
	目標値	2.0	2.0	1.0	2.0	2.0	正職員人件費	千円	1,099	1,479				
	実績値	2.0	1.0	1.0			人工数	人	0.15	0.20	0.20			
	達成度(%)	100.0%	50.0%	100.0%			支出コスト	千円	決) 7,557	決見) 6,290				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	① 測量委託 (施設等整備事業)		市民	工事発注のため	外部発注による合理化を図る	1箇所 熊毛正安地区	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	可	否	
	② 小規模治山工事 (施設等整備事業)		市民	山林の裏面の安定を図り土砂流出を防止するため	市民の命、財産を守る。	1箇所 熊毛正安地区	0.1		4,541千円	可	否			
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価							
①		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				B	改善案	外部発注による業務の合理化を図る。						
②		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				県の補助要綱で事業費が6百万円以下と決められているため、コスト縮減を徹底的に行わなければならない。								
細事業の課題		県の補助要綱で事業費が6百万円以下と決められているため、コスト縮減を徹底的に行わなければならない。				B	改善案	地元の協力を得て、残土処理などの経費削減に努めている。						



事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						
	④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	近年の災害の増加により要望増加。必要性が高まっている。	前年度までの指摘事項	平成23年度施行の事業から受益者負担金が軽減されたことに伴い要望の増加が見込まれることから、工事の優先順位による箇所付けについては過程の透明性を高め市民の納得が得られるように対応したい。	指摘事項に対する改善状況	予算に反映したものは特にないが、事前のチェックを十分に行い、コスト削減に努め、必要最小限の予算編成を行う。
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点		

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	単県事業であり、市民と財産と人命を守るため必要。	改善案	危険度を見極めながら計画的に進める。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 市民の財産である家屋や人命を守るため必要な事業である。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700105
分野	7産業・観光
基本施策	1農業の振興
推進施策	(5)多面的機能の維持・発揮

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
特になし

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	973005	事務事業名	農業施設災害復旧事業費(補助)	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通じて農業や農村に対する理解を深めるとともに、生活基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 農業生産基盤の整備			【農業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	農畜産物の生産基盤となるほ場や農業用施設の整備を計画的に進め、良好な農業環境づくりを推進します。			25年度市民評価の満足度	【農業の振興】 28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 農地、農業用施設、農業関係者	意図(どういう状態にしたい): 農地・農業用施設を災害から守り、良好な農業生産基盤を復旧する。	事業の内容 (手段)	暫定法の対象となる農地・農業用施設の災害に対する復旧事業		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	農業施設災害復旧工事 2箇所 (農地2箇所)						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
	【26年度】								直接事業費	千円	17,105	17,105	17,105	17,105	17,105
								(予算額) うち一財	千円	505	505	505	705	705	
事業目標	目標名	達成項目/目標項目				単位	%	直接事業費	千円	4,589	1,913		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	151	234					
	目標値						正職員人件費	千円	7,325	2,145					
	実績値						人工数	人	1.00	0.29	1.04				
	達成度(%)						支出コスト	千円	決) 11,914	決見) 4,058					
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否			
	①	現年発生補助災害復旧工事 (施設等整備事業)	農地、農業施設と関係者	農地、農業用施設を災害から守り、良好な農業生産基盤を復旧する。	良好な農業生産基盤の復旧	2箇所 (農地2箇所)		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	否	否	
		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
		細事業の課題							A	改善案					
	②														
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価								
	細事業の課題								改善案						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
細事業の課題							改善案						
④													
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化		前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況	
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	耕作放棄地発生防止のため、災害箇所の早期復旧はたいへん有効な事業である。また補助金を活用でき、地元負担を軽減できる。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 災害復旧事業であり、安全・安心の観点から、今後も適切に対処する必要がある。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	075500
分野	その他
基本施策	災害復旧費
推進施策	災害復旧費

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
特になし

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	973008	事務事業名	農業施設災害復旧事業費(単独)	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通じて農業や農村に対する理解を深めるとともに、生活基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 農業生産基盤の整備			【農業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	農畜産物の生産基盤となるほ場や農業用施設の整備を計画的に進め、良好な農業環境づくりを推進します。			25年度市民評価の満足度	【農業の振興】 28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 農業用施設、農業関係者	意図(どういう状態にしたい): 農地・農業用施設を災害から守り、良好な農業生産基盤を復旧する。	事業の内容 (手段)	暫定法の対象とならない農業用施設の災害に対する復旧事業		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	農業施設災害復旧工事 13箇所 (道路5箇所 水路8箇所)						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	【26年度】								直接事業費	千円	7,782	7,782	7,783	7,783
								(予算額) うち一財	千円	4,082	4,083	4,083	4,383	4,383
事業目標	目標名	計算式	達成項目/目標項目			単位	%	直接事業費	千円	8,887	5,466		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	7,851	4,988				
	目標値						正職員人件費	千円	5,860	5,842				
	実績値						人工数	人	0.80	0.79	0.64			
	達成度(%)						支出コスト	千円	決) 14,747	決見) 11,308				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
	①	単市災害復旧工事 (施設等整備事業)	農業施設と関係者	補助対象外の農業用施設を整備することにより、良好な農業生産基盤を復旧する。	良好な農業生産基盤の復旧	13箇所 (道路5箇所 水路8箇所)		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託		
								0.79		5,466千円	否	否		
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
								改善案						
②														
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
							改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト	委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題							改善案					
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題							改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化		前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況	
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	農業振興のため、災害箇所早期復旧はたいへん有効な事業である。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 災害復旧事業であり、安全・安心の観点から、今後も適切に対処する必要がある。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	075500
分野	その他
基本施策	災害復旧費
推進施策	災害復旧費

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
特になし

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	973010	事務事業名	農業施設災害復旧事業費(過年単独)	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	都市等との交流を通じて農業や農村に対する理解を深めるとともに、生活基盤の強化を図るなど、潤いと活力ある農村づくりを推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 農業生産基盤の整備			【農業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	農畜産物の生産基盤となるほ場や農業用施設の整備を計画的に進め、良好な農業環境づくりを推進します。			25年度市民評価の満足度	【農業の振興】 28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 農業用施設、農業関係者	意図(どういう状態にしたい): 農業用施設を災害から守り、良好な農業生産基盤を復旧する。	事業の内容 (手段)	暫定法の対象とならない農業用施設の災害のうち、工事が起こった年度に施行できない箇所を翌年度に実施する市単独の災害復旧事業		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	農業施設災害復旧工事 8箇所 (道路1箇所 水路7箇所)						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	【26年度】							直接事業費	千円	3,570	3,570	0	0	0
								(予算額) うち一財	千円	3,220	3,220	0	0	0
事業目標	目標名	計算式	達成項目/目標項目			単位	%	直接事業費	千円	3,541	3,542		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	3,192	3,221				
	目標値						正職員人件費	千円	1,831	3,254				
	実績値						人工数	人	0.25	0.44	0.00			
	達成度(%)						支出コスト	千円	決) 5,372	決見) 6,796				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数	コスト	委託等の可否					
	①	過年発生単市災害復旧工事 (施設等整備事業)	農業施設と関係者	補助対象外の農業用施設を整備することにより、良好な農業生産基盤を復旧する。	良好な農業生産基盤の復旧	8箇所 (道路1箇所 水路7箇所)	正職員 0.44 臨時等	直接事業費 3,542千円	委託 否	臨時嘱託 否				
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	②						D	改善案	近年、災害発生件数が少なく、現年での災害復旧工事に対応できているため、休止を検討する。					
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
							改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						
④														
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化		前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況	
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点		

所管課評価						
評価	D	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	近年、災害発生件数が少なく、現年での災害復旧工事で対応できている。	改善案	休止を検討する。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	D 近年、災害発生件数が少なく、現年での災害復旧工事で対応できているため、休止する。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	075500
分野	その他
基本施策	災害復旧費
推進施策	災害復旧費

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
特になし

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	973014	事務事業名	林道施設災害復旧事業費(補助)	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII12 林業の振興	基本方向	国土の保全や水源のかん養等の公益的機能を維持するため、森林資源の有効活用を図るとともに、森林の適正な保全に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(3) 林業生産基盤の整備			【農林業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	水源のかん養や国土の保全等の公益的機能を維持するため、適切な森林施業を促進します。			25年度市民評価の満足度	【農林業の振興】 28.50%
事業の目的(対象、意図)	対象(誰を・何を): 林道利用者、山林所有者	意図(どういう状態にしたい): 林道施設を災害から守り、良好な林業生産基盤を復旧する。	事業の内容(手段)	補助対象となる林道施設の災害に対する災害復旧事業		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	林道新畑奥山線 補強土壁工 L=16.8m						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	【26年度】								直接事業費	千円	5,000	5,000	5,000	5,000
								(予算額) うち一財	千円	500	300	300	300	300
事業目標	目標名	計算式	単位				直接事業費	千円	0	4,656		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	0	177				
	目標値						正職員人件費	千円	0	1,775				
	実績値						人工数	人	0.00	0.24	0.14			
	達成度(%)						支出コスト	千円	決) 0	決見) 6,431				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	① 現年発生補助災害復旧工事 (施設等整備事業)		林道利用者 山林所有者	補助対象となる林道施設 災害復旧事業	林業生産基盤の復旧	林道新畑奥山線 補強土壁工 L=16.8m	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	否	否	
							0.24		4,656千円					
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価							
	②						A	改善案						
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価								
							改善案							



事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	前年度までの指摘事項	指摘事項に対する改善状況
	細事業の課題・問題点		事業全体の課題・問題点

所管課評価				
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由 補助金を活用して災害箇所を早急に復旧でき、森林の適正管理のためにたいへん有効な事業であることから、継続して進める。	改善案

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 災害復旧事業であり、安全・安心の観点から、今後も適切に対処する必要がある。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	075500
分野	その他
基本施策	災害復旧費
推進施策	災害復旧費

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
特になし

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	973017	事務事業名	林道施設災害復旧事業費(単独)	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII12 林業の振興	基本方向	国土の保全や水源のかん養等の公益的機能を維持するため、森林資源の有効活用を図るとともに、森林の適正な保全に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(3) 林業生産基盤の整備			【農林業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	水源のかん養や国土の保全等の公益的機能を維持するため、適切な森林施業を促進します。			25年度市民評価の満足度	【農林業の振興】 28.50%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 林道利用者、山林所有者	意図(どういう状態にしたい): 林道施設を災害から守り、良好な林業生産基盤を復旧する。	事業の内容 (手段)	補助対象とならない林道施設の災害に対する災害復旧事業		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	林道施設災害復旧工事 14箇所						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
									直接事業費	千円	2,000	2,000	2,000	2,000
							(予算額) うち一財	千円	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	
事業目標	目標名	計算式	単位			事業費	直接事業費	千円	2,576	11,467		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度		28年度	(決算額) うち一財	千円	2,476	11,267			
	目標値							正職員人件費	千円	733	1,035			
	実績値							人工数	人	0.10	0.14	0.14		
	達成度(%)							支出コスト	千円	決) 3,309	決見) 12,502			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
							正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
	①	単市災害復旧工事 (施設等整備事業)	林道利用者 山林所有者	補助対象とならない林道 施設災害復旧事業	林業生産基盤の復旧	林道施設災害復旧工事 14箇所	0.14		11,467千円	否	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	②						A	改善案						
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
							改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト	委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題							改善案					
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題							改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	前年度までの指摘事項	指摘事項に対する改善状況
	細事業の課題・問題点		

所管課評価

評価	A	B	C	D	評価理由	改善案
	A 計画どおりに事業を進めた	B 実施方法やコスト等の見直しが必要	C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要	D 休止・廃止の検討	森林の適正管理のため、災害箇所での早急な復旧は、たいへん有効な事業であることから、継続して進める。	

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	A
	災害復旧事業であり、安全・安心の観点から、今後も適切に対処する必要がある。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	075500
分野	その他
基本施策	災害復旧費
推進施策	災害復旧費

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
特になし

備考

--

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部・農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	751005	事務事業名	地方卸売市場管理一般事務費	事業の分類	(経常的事務事業) 補助・単独の別 単独 会計名 07地方卸売市場事業特別会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	市場は地域における生鮮食料品等の集配拠点として消費者への安定供給、生産者への販売ルートの確保など果たす役割は大きく、市場の安定存続に取り組みます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(4) 地産地消の推進			【農林業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	市場施設の運営のため、適正な使用料収入の確保を行い、市場関係者との連携により、適正な施設運営を行います。			25年度市民評価の満足度	
		【農林業の振興】	28.50%			
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 周南市を含む近隣住民	意図(どういう状態にしたい): 市民に安心して安全な青果物、花卉等を安定的に供給します。	事業の内容 (手段)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●市場の安定存続のため、法令遵守の励行と運営管理の実施</li> <li>●市場内での問題解決のため卸売業者、仲卸業者、買参人等との調整</li> <li>●中食の誘致・再生計画を基に青果卸売業者の経営改善を行う。</li> </ul>		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	全国的に地方卸売市場の取扱高は、大型量販店等の市場外流通の増加により減少傾向にあり、当市場においても減少傾向を止めることは困難でした。					事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
【26年度】								直接事業費	千円	5,610	2,392	76,465	19,498	14,722
事業目標	目標名	市場取扱高	計算式	達成項目/目標項目		単位	%	(予算額) うち一財	千円	5,229	718	76,465	19,498	14,722
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		(決算額) うち一財	千円	2,290	150		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	目標値	6,000.0	6,000.0	4,800.0	4,500.0	4,500.0		正職員人件費	千円	5,128	4,437		消費税納付額の減	消費税納付額の減
	実績値	4,782.0	4,565.0	4,388.0				人工数	人	0.70	0.60	0.40		
	達成度(%)	79.7%	76.1%	91.4%				支出コスト	千円	決) 12,761	決見) 6,804			
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト	委託等の可否			
	事業の分類						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
	①	青果卸売業者経営改善支援事業 (施設等管理運営事業)	青果卸売業者	青果卸売業者の経営安定を図る。	青果卸売業者の経営安定を図るため、市場取扱高の増加、経費削減を行う。	市場取扱高は減少したが、人件費を含む経費の削減により、青果卸売業者の経営状況は改善しつつある。	0.6	0	2,367千円	否	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input checked="" type="checkbox"/> その他 青果卸売業者の取扱高は、平成3年度には92億円を超えていたが、大手量販店のシェア拡大による市場外流通の拡大や流通形態の変化などにより、市場取扱高は全国的に減少傾向にあり、平成26年度はピーク時の4割以下の35億円となり、今後も大幅に回復することは困難である。青果卸売業者は現在まで経費削減や経営改善の努力を実施し、その成果により経営も改善してきたが、今後も経営の見直しは必要である。					B	改善案	市場内の仲卸、売買参加者はもとより、販売先の要望を把握することにより取扱高の増加を図る。県内市場との合併を視野に入れ、市場間の連携を取り、集荷力の増強、コストの削減等をする必要がある。					
②														
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			③									
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
						改善案						
④												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	平成5年に現市場へ移転するまでは増加傾向にあった市場取扱高は、年々減少傾向にある。近年、公設市場の一部には、指定管理者制度の導入を始めた市場もあり、当市場においてもコスト削減と民間でのノウハウ活用を取り入れるよう検討する必要がある。	前年度までの指摘事項	周南地域で青果や花きを安定供給するための市場運営は、生産者、事業者、消費者と市民生活に密着したものであり、今後も必要な事業であり、継続が必要である。平成27年度までの第二次青果卸売業者経営再生計画による毎年度の状況を判断しながら支援の在り方を見直し、早期の経営安定を目指すこと。	指摘事項に対する改善状況	青果卸売業者の経営状況や経費削減状況を、毎月、確認・指導することにより、経営も改善しつつある。
	細事業の課題・問題点	青果卸売業者の経営改善計画を基に、経費削減により、債務超過を脱するところまで改善してきたが、現状での支援打ち切りでは再び卸売業者の経営悪化が見込まれるため、経営が安定するまで支援の継続が必要である。	事業全体の課題・問題点	市場の取扱高は、大手量販店のシェア拡大による市場外流通の拡大や流通形態の変化などにより、減少傾向にある。市民に安心で安全な青果物、花卉等を安定的に供給するためにも、市場内の仲卸、売買参加者及び県内外の市場と連携を密にして、取扱高の増加を図る。		

所管課評価

評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	市場は生産者や消費者にとって生鮮野菜等の流通のために今後も必要不可欠なものであり、市場運営は継続する必要がある。青果卸売業者の経営支援については、改善計画を基に実施していく。	改善案	青果卸売業者の経営安定が図られた後には、指定管理制度の導入を検討する。
----	---	--	------	---	-----	-------------------------------------

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	B	周南地域で青果や花きを安定供給するための市場運営は、生産者、事業者、消費者と市民生活に密着したものであり、今後も必要な事業であり、継続が必要である。
----	---	--

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	700104
分野	7産業・観光
基本施策	1農業の振興
推進施策	(4)地産地消の推進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
特に予算への反映はないが、市民の皆様へ安心・安全な生鮮食料品を提供するためにも、更なる経営改善と収益の向上を実現するため、引き続き卸売業者への経営指導を行う。

備考

備考
----

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	経済産業部・農林課	評価者 (課長)	中村 光男	評価責任者 (部長)	弘中 基之
事務事業コード	751008	事務事業名	地方卸売市場施設維持管理費	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 07地方卸売市場事業特別会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII1 活力ある産業のまちで暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VII11 農業の振興	基本方向	市場は地域における生鮮食料品等の集配拠点として消費者への安定供給、生産者への販売ルートの確保など果たす役割は大きく、市場の安定存続に取り組みます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(4)地産地消の推進			【農林業の振興】	19.60%
	推進施策の展開	青果物及び花きの安定供給のため、施設設備の保守整備を行います。			25年度市民評価の満足度	
		【農林業の振興】	28.50%			
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 市場施設	意図(どういう状態にしたい): 老朽化に伴う施設設備の計画的な改修を実施し、市場施設の維持を図る。	事業の内容 (手段)	●施設の老朽化に伴う施設維持管理費のコスト増加に対する計画的な改修等の実施 ●機械設備等の維持管理のための専門業者による設備管理業務委託の実施		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	平成24年度より施設設備を計画的に改修することし、今年度は保冷库を1機改修した。						項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
								直接事業費	千円	76,921	69,795	65,213	66,014	73,092
事業目標	目標名	大規模施設改修件数	計算式	達成項目/目標項目	単位	%	(予算額)	うち一財	千円	48,026	35,361	31,061	32,071	40,763
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	71,950	64,007		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	(決算額)	うち一財	千円	50,921	29,281			
	実績値	1.0	1.0	1.0			正職員人件費	千円	5,860	10,353				
	達成度(%)	50.0%	50.0%	50.0%			人工数	人	0.80	1.40	1.60			
							支出コスト	千円	決) 77,810	決見) 74,360				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①		施設改修事業 (施設等管理運営事業)	市場内の老朽化又は耐用年数を経過した電気設備・機械設備	老朽化した設備を改修し、施設維持コストの削減と、市場機能維持を確保する。	5年間程度で、主要な設備の改修を実施する。	保冷库1機の冷凍機、冷却器及び制御盤の取替工事を施工した。	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託		
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 今後5年間で1億円以上の改修工事費用が発生する。				B	改善案	今後も電気設備及び機械設備の改修を実施する。毎年2千万円程度を計画する。					
	②													
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価			
④												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	施設設備については修繕を繰り返して対応してきたが、耐用年数を数年経過した設備が多く、修繕のコスト増や交換部品の供給が無くなることを考察すると計画的な設備改修を実施する必要がある。	前年度までの指摘事項	市場施設の運営に影響の無いよう早期に設備改修を実施し、コスト面についても考慮しながら事業を推進する。	指摘事項に対する改善状況	平成24年度に修繕計画を立案し、計画的な設備改修を実施中。
	細事業の課題・問題点	施設内の電気設備、機械設備については、設置から20年が経過し、交換部品が無い物が多数あり、いつ停止してもおかしくない状況にあるため、早期に改修する必要がある。	事業全体の課題・問題点	市場施設は、市民へ安心で安全な生鮮野菜等の供給基地であり、大型冷蔵庫等の施設管理には万全の注意が必要であり、市場機能を維持するためには、常日頃の点検及び修繕が必要であり、大型施設に係る経費は高額となる。 コスト削減を考慮して計画的な設備改修を実施し、市場機能を維持する必要がある。		

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	改修にかかるコストを最小限とするため、改修内容を精査し、必要最小限の改修に留めることが必要と思われる。	改善案	現状通りの改修復旧でなく、必要最小限での改修を実施し、また改修後の電力等のランニングコスト削減についても考慮して、改修計画を実施する。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 市場施設の運営に影響の無いよう早期に設備改修を実施し、コスト面についても考慮しながら事業を推進する。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	700104
分野	7産業・観光
基本施策	1農業の振興
推進施策	(4)地産地消の推進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
老朽化した花き卸売業者事務所及び関連事業者事務所GHPエアコンを改修 13,598千円

備考